

不動産市場動向データ集

(公社)全国宅地建物取引業協会連合会
不動産総合研究所
2020年7月

記載しているデータの正確性には万全を期していますが、何らかの原因により誤りがある可能性があります。当研究所は、利用者が記載データを用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。
また、本稿で述べられた意見・見解は執筆者個人に属するものであり、弊会の意見・見解を代表するものではありません。

サマリー

項目	地域	指標	種別	年次 2018年		月次 2020年6月		時期に関する備考
				実数	前年比	実数	前年比	
売買による 土地所有移転件数	全国	件数		1,307,100	△ 0.8	92,912	△ 15.3	2020年5月値
	首都圏			375,449	△ 1.3	27,174	△ 16.6	
	近畿圏			166,692	△ 0.2	11,423	△ 18.8	
	その他			764,959	△ 0.6	54,315	△ 13.9	
公示地価(住宅地)	全国	伸び率					0.8	2020年1月1日
都道府県地価調査(住宅地)	全国	伸び率					△ 0.1	2019年7月1日
不動産価格指数	全国	指数	住宅総合			114.9	0.9	2020年4月値 2010年=100
			住宅地			99.8	1.0	
			戸建			102.7	0.9	
			マンション			152.7	0.6	
中古マンション	首都圏	新規登録件数		206,901	6.7	16,143	△ 6.7	
		成約件数		37,217	△ 0.3	3,107	△ 11.0	
		成約平均㎡単価(万円)		55.5	7.8	53.5	1.4	
		成約率		18%		19%		
	近畿圏	新規登録件数		64,695	9.6	5891	4.5	
		成約件数		17,644	2.1	1557	1.4	
		成約平均㎡単価(万円)		32.0	5.7	33	△ 2.1	
		成約率		27%		26%		
中古戸建	首都圏	新規登録件数		67,207	8.1	5,487	△ 12.4	
		成約件数		12,718	△ 0.2	1,173	△ 4.9	
		成約平均価格(万円)		3,142	2.3	2,975	△ 4.4	
		成約率		19%		21%		
	近畿圏	新規登録件数		58,965	6.4	5,201	△ 1.7	
		成約件数		13,644	0.4	1,231	2.5	
		成約平均価格(万円)		2,136	3.0	2,152	△ 1.8	
		成約率		23%		24%		
新設着工戸数	全国	戸数		942,370	△ 2.3	71,101	△ 12.8	
	首都圏			322,586	△ 4.9	24,487	△ 5.7	
	大阪圏			121,608	2.5	9,521	△ 0.6	
	名古屋圏			77,594	4.9	5,422	△ 23.5	
	その他			420,582	△ 2.8	31,671	△ 18.6	
	全国	戸数	持家	283,235	△ 0.4	23,650	△ 16.7	
			貸家	396,404	△ 5.5	26,666	△ 13.0	
			分譲住宅	255,263	0.0	20,189	△ 7.7	
新築マンション	首都圏	供給戸数		37,132	3.4	1,543	△ 31.7	
		分譲平均㎡単価(万円)		86.9	1.2	96.9	5.4	
		契約率		62%		73.2%		
		期末全残戸数		9,552	34.4	7,389	△ 0.7	
	近畿圏	供給戸数		20,958	7.1	1,407	△ 6.2	
		分譲平均㎡単価(万円)		65.9	4.6	64.0	△ 2.0	
		契約率		74%		70.4%		
		期末全残戸数		2,907	14.5	2,821	22.6	
建築費(RC工事原価)	首都圏	指数		115.2	0.8	P 120.3	0.6	2005年=100
	近畿圏			114.1	2.2	P 120.0	△ 0.1	
新築戸建	首都圏	新規登録件数		86,401	9.1	7,432	△ 1.3	
		成約件数		5,266	△ 2.7	633	15.3	
		成約平均価格(万円)		3,468	△ 1.9	3,478	1.1	
		成約率		6%		8.5%		
		在庫件数		17,204	8.5	17,927	2.0	
居住用賃貸	首都圏	成約件数		224,483	△ 4.2	13,997	△ 11.3	
	近畿圏	成約件数		99,808	6.4	7,945	4.8	
	首都圏	成約㎡賃料(円)	マンション					
	全国	消費者物価指数	家賃			99.3	0.1	
オフィス賃貸	都心5区	平均賃料(円)		20,887	8.9	22,880	6.3	2015年=100
		空室率		1.9%	△ 1.2	2.0%	0.3	
	大阪主要6区	平均賃料(円)		11,423	1.2	12,026	3.7	
		空室率		2.8%	△ 0.6	2.5%	0.1	
景気動向調査	全産業	%ポイント				△ 31	△ 27	2020年第2四半期の実 績値D1 比較は実績値の前期比
	不動産業	%ポイント				△ 15	△ 32	
	不動産業	%ポイント	大企業			△ 12	△ 44	
			中堅企業			△ 20	△ 41	
			中小企業			△ 12	△ 21	

目次

■ 目次

- 売買①土地取引の動向-1(件数推移) ・・・4P
 - (参)レインズによる土地取引件数の推移 ・・・5P
- 売買②中古マンションの動向-1(首都圏) ・・・6P
 - (参)中古マンションの在庫について(首都圏) ・・・7P
 - 中古マンションの動向-2(近畿圏) ・・・8P
 - (参)中古マンションのグロスデータ ・・・9P
- 売買③中古戸建の動向-1(首都圏) ・・・10P
 - 中古戸建の動向-2(近畿圏) ・・・11P
 - (参)中古戸建のグロスデータ ・・・12P
- 新設着工戸数の動向-1(地域別) ・・・13P
 - 2(種別) ・・・14P
 - (参)地域別貸家の着工戸数 ・・・15P
- 新築マンションの動向 -1(供給戸数と平均坪単価) ・・・16P
 - 2(建築費と期末在庫数) ・・・17P
- 新築戸建の動向(首都圏) ・・・18P
- (参)新築物件のグロスデータ ・・・19P
- 居住用賃貸の動向-1(件数推移) ・・・20P
 - 2(賃料推移/東京23区) ・・・21P
 - 2(賃料推移/近畿圏・家賃動向/全国) ・・・22P
- (参)一棟売り物件の動向 ・・・23P
- オフィス賃貸の動向 ・・・24P
- (参)商業用不動産の価格指数推移 ・・・25P
- 景気動向 ・・・26P
- 経済動向 ・・・27P
 - (設備資金新規貸出高の推移) ・・・28P
 - (国内総生産/全国勤労者可処分所得) ・・・29P
- コメント ・・・30P
- <参考1>47都道府県:全宅連データによる売買種別売り出し件数と価格の推移 ・・・31P
- <参考2>47都道府県:全宅連データによる賃貸種別登録件数と賃料の推移 ・・・33P

売買 ① 土地取引の動向

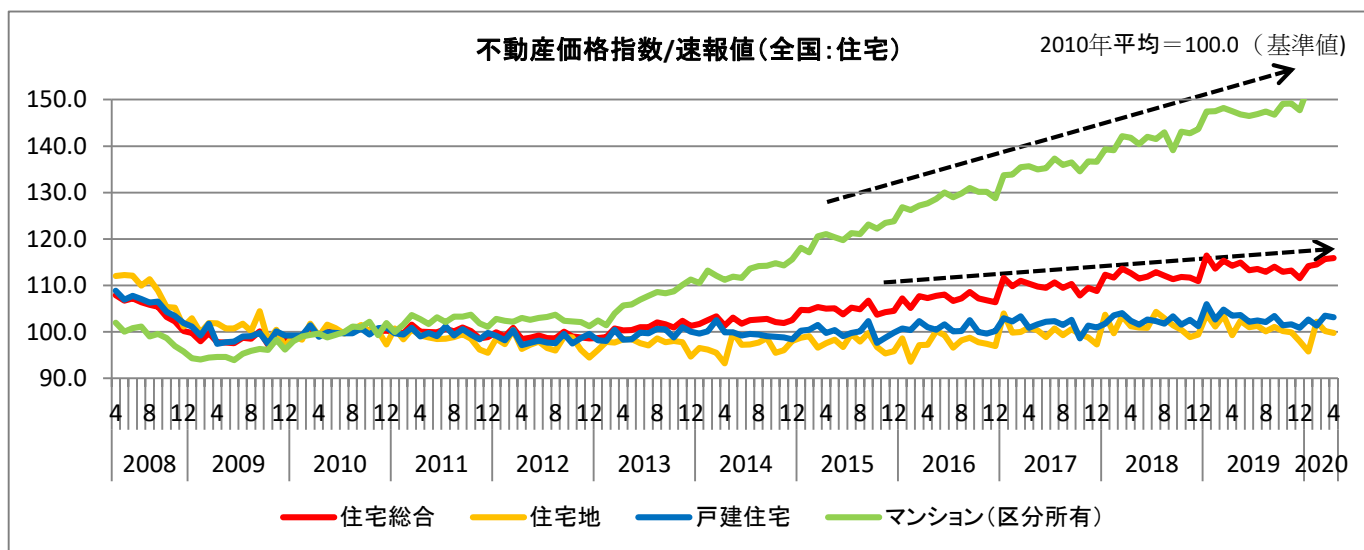
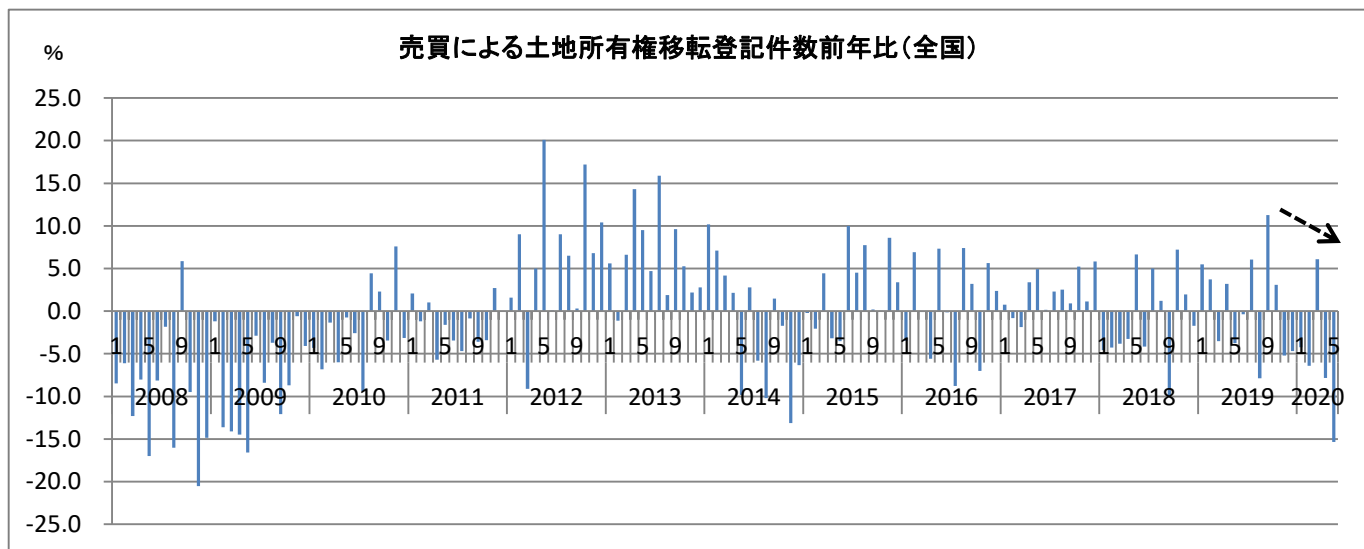
■ 件数推移

- 全国の5月の売買による土地所有権移転登記件数は、2ヶ月連続で前年を下回り△15.3%。首都圏は前年比△16.6%で2ヶ月連続でマイナス、近畿圏は△18.8%で2ヶ月連続でマイナス、その他地域は△13.9%で2ヶ月連続でマイナスだった。

■ 価格推移

- 全国住宅地の価格指数(速報値)4月は、住宅総合が115.9pで前年比+1.5%(3ヶ月連続で増)、住宅地は99.8pで同+0.5%(2ヶ月振りに増)、戸建住宅は103.1pで同△0.3%(7ヶ月連続で減)、マンションは154.0pで同+4.4%(86ヶ月連続で増)。

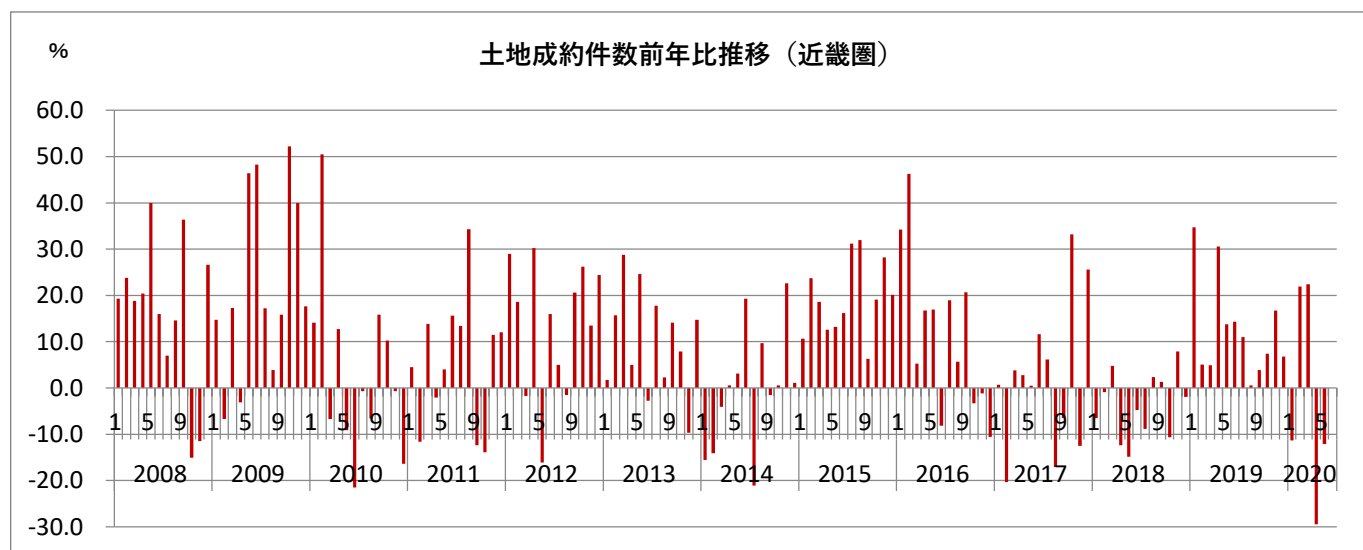
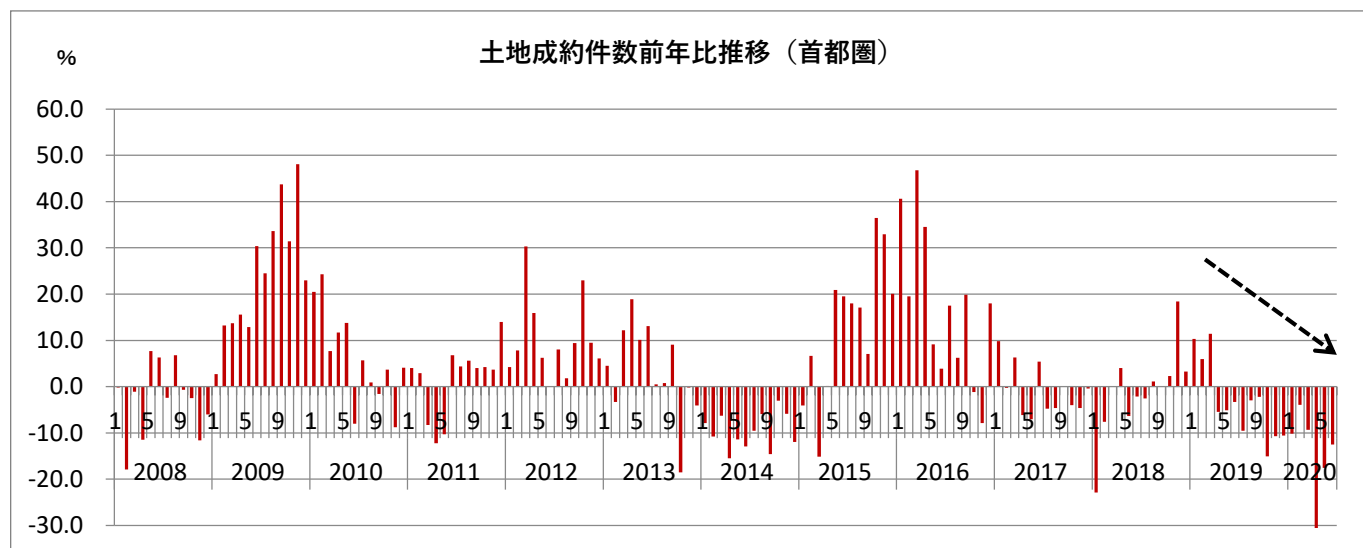
	2019								2020				
	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5
全国前年比	-3.7	-0.4	6.1	-7.9	11.3	3.1	-5.2	-4.7	-4.2	-6.4	6.1	-7.8	-15.3



■ <参考>レインズによる土地取引件数推移(首都圏、近畿圏)

- 6月の土地(100㎡~200㎡)の成約件数は、首都圏が、前年比△12.5%で、15ヶ月連続でマイナス、近畿圏は前年比で±0.0%だった。

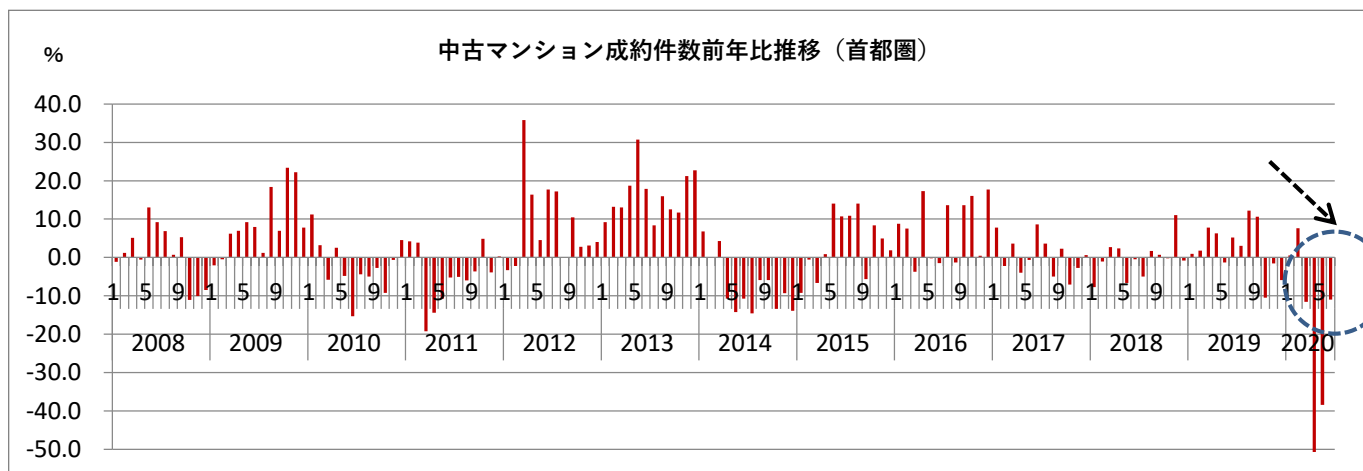
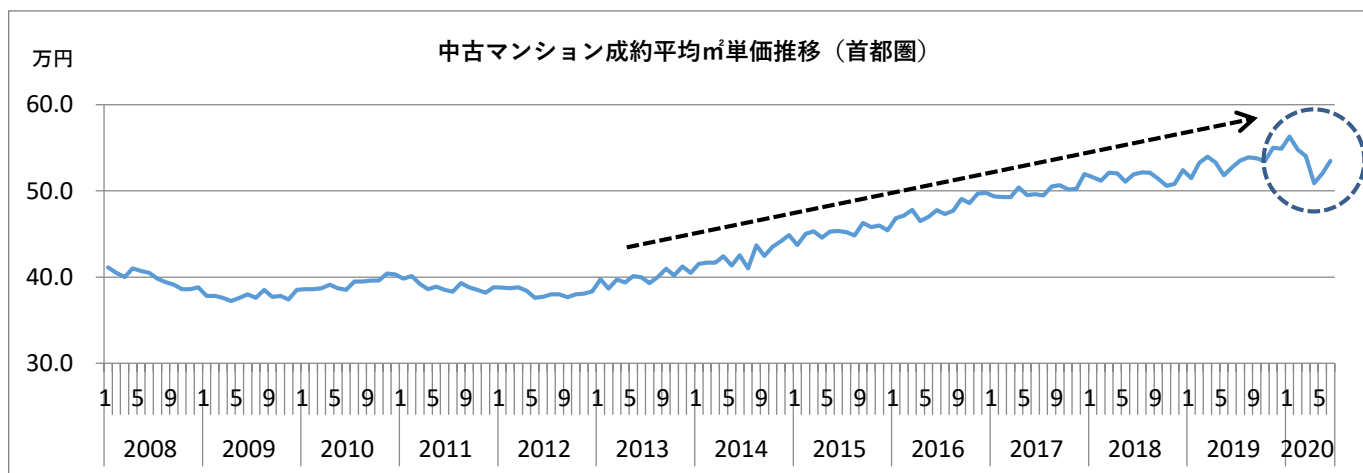
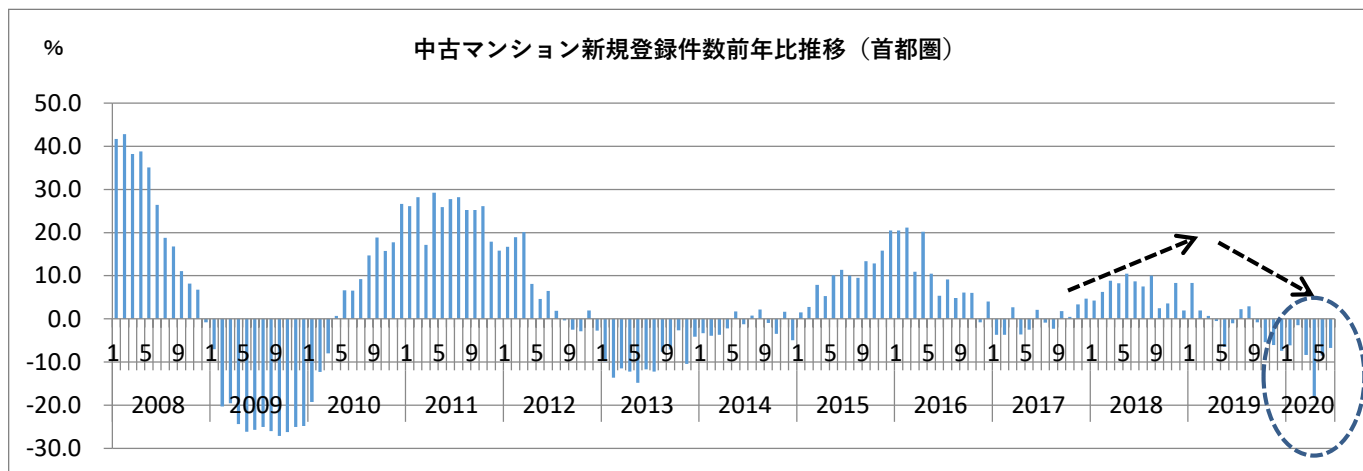
	2019							2020					
	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6
首都圏成約件数前年比	-3.3	-9.5	-3.0	-2.2	-15.1	-10.7	-10.5	-10.1	-3.9	-9.3	-34.5	-17.6	-12.5
近畿圏成約件数前年比	14.3	11.0	0.6	3.9	7.4	16.7	6.8	-11.3	21.9	22.4	-29.5	-12.1	0.0



売買 ② 中古マンションの動向-1（首都圏）

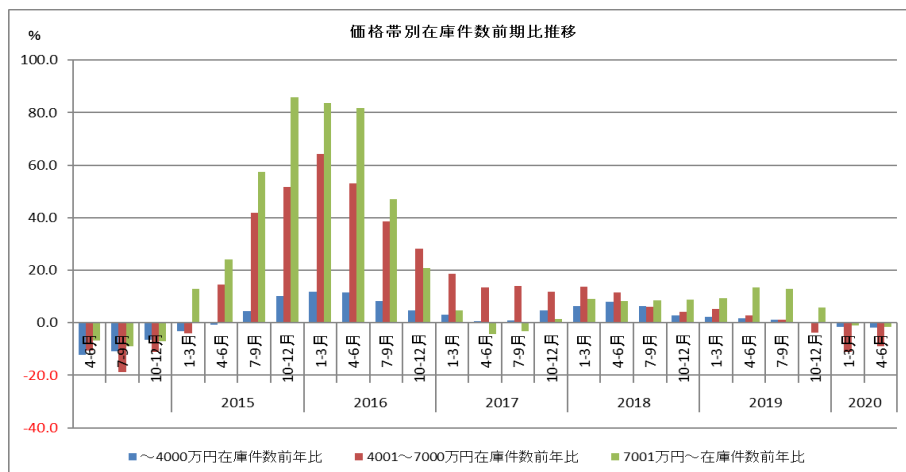
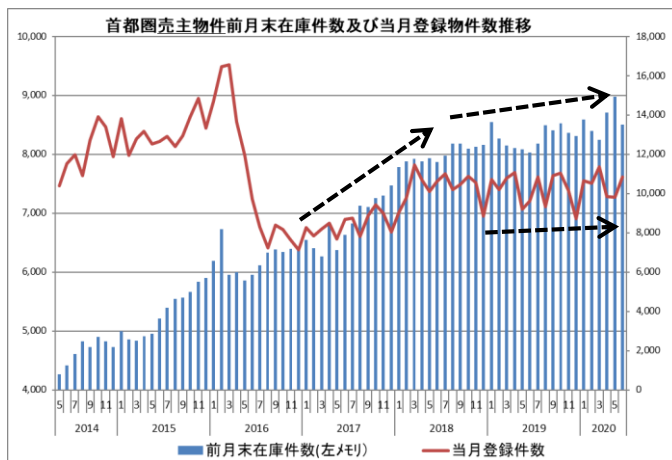
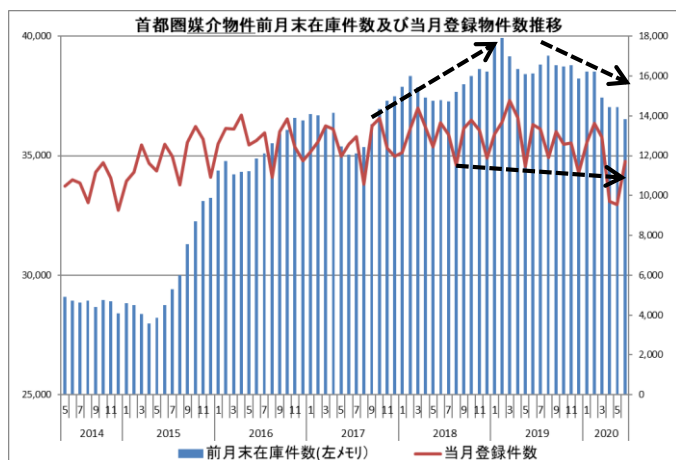
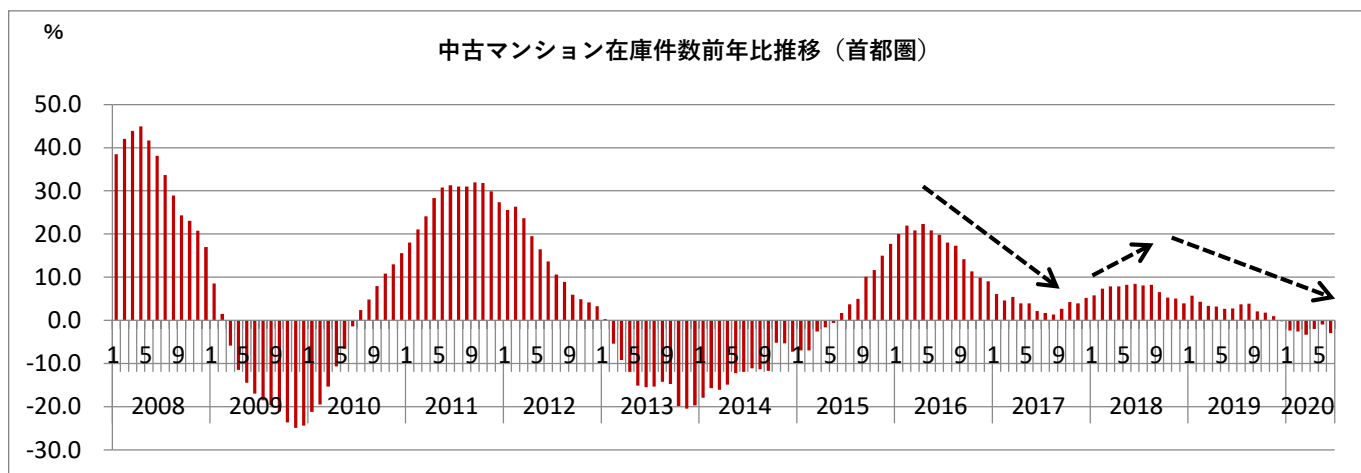
- 6月の新規登録件数は10ヶ月連続で前年を下回り、前年比△6.7%。
- 成約件数は4ヶ月連続で前年を下回り、前年比△11.1%。
- 成約平均㎡単価は2ヶ月連続で前年を上回り、前年比+1.4%。

	2019							2020					
	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6
成約件数前年比	5.2	3.0	12.2	10.6	-10.5	-1.6	-5.9	0.5	7.6	-11.5	-52.6	-38.5	-11.0
成約単価前年比	1.6	2.6	3.4	4.7	5.7	8.2	4.7	9.4	2.8	0.2	-4.5	0.4	1.4



■ <参考> 首都圏中古マンション在庫数について

- 在庫数は7ヶ月連続で前年比で減少し、6月は△3.0%だった。
- 在庫数の中身を見てみると、
 - 6月取引態様別：媒介物件は前年比△4.9%、売主物件は、同+5.9%
 - 価格帯（第1四半期）：～4000万円は前期比△1.8%、4001万～7000万は△8.9%、7001万～は△1.6%



■ 前月末在庫前年比

	2019年	2020年
	6月	6月
媒介物件	3.0	-4.9
売主物件	2.1	5.9

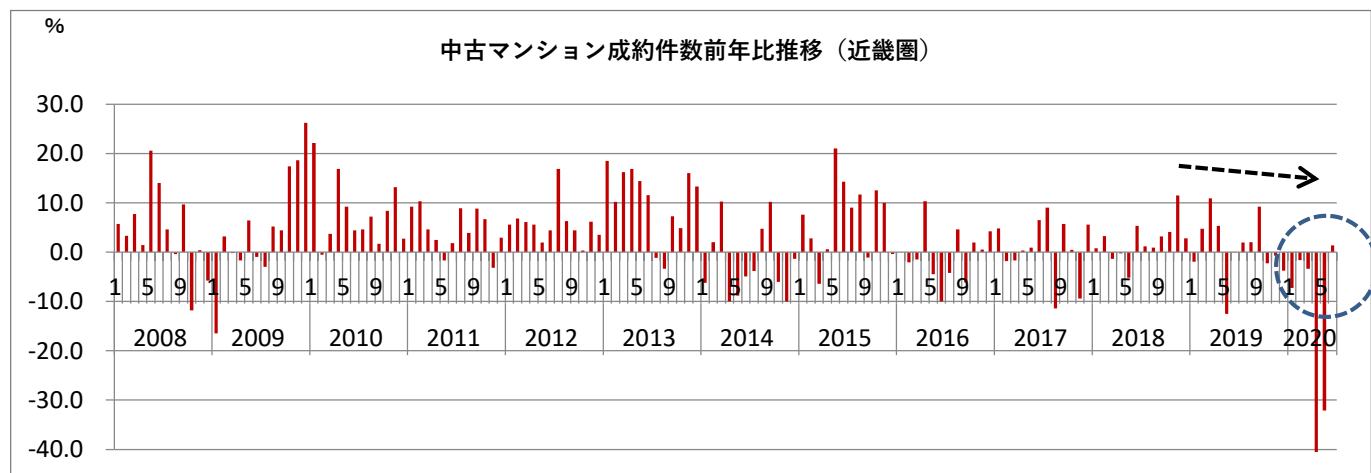
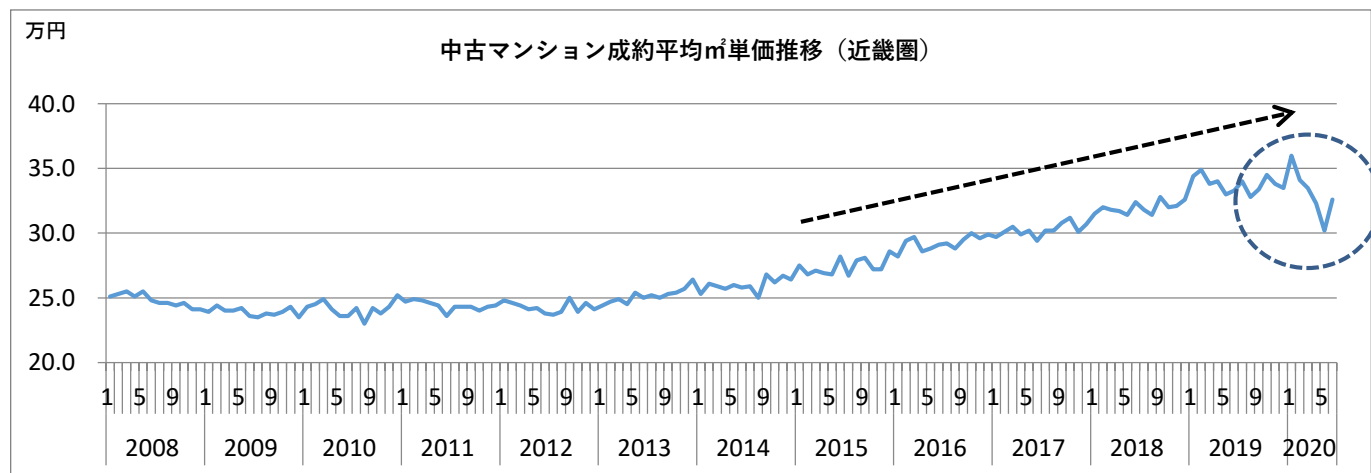
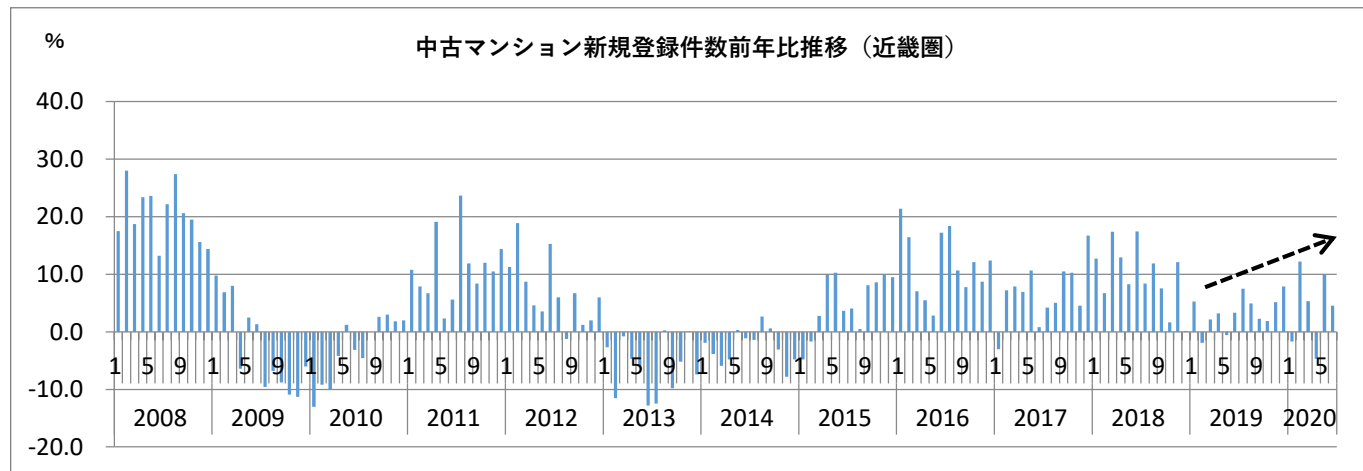
■ 価格帯別在庫前期比

	2019年	2020年
	4-6月	4-6月
～4000万円	1.7	-1.8
4001～7000万円	2.8	-8.9
7001万円～	13.5	-1.6

中古マンションの動向-2（近畿圏）

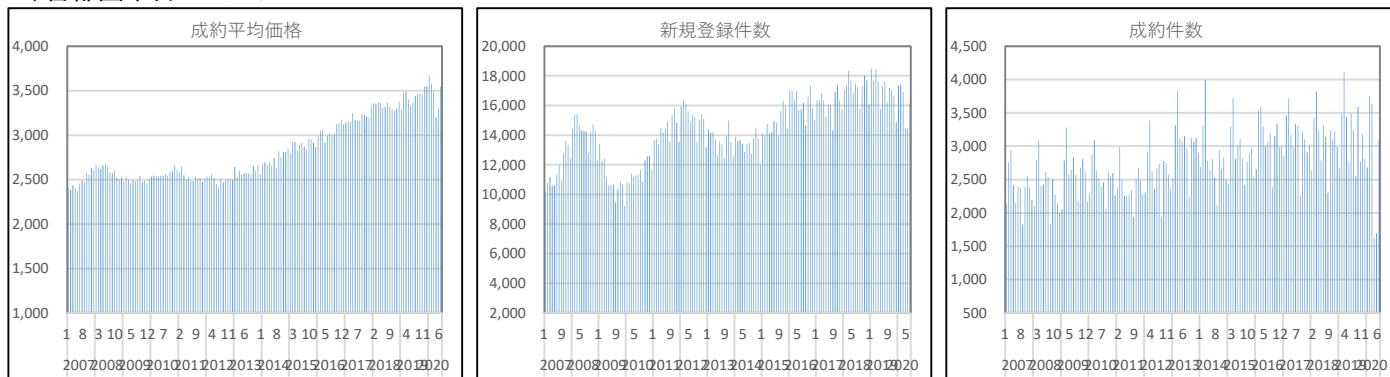
- 6月の新規登録件数は2ヶ月連続で前年を上回り、前年比+4.5%。
- 成約件数は9ヶ月振りに前年を上回り、前年比+1.4%。
- 成約平均㎡単価は5ヶ月連続で前年を下回り、前年比△2.1%。

	2019							2020					
	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6
成約件数前年比	-0.1	2.0	2.0	9.2	-2.3	-0.7	-3.8	-7.2	-1.6	-3.4	-41.9	-32.1	1.4
成約単価前年比	2.8	6.9	4.5	1.8	7.8	5.3	2.8	4.7	-2.3	-0.9	-5.0	-8.5	-2.1

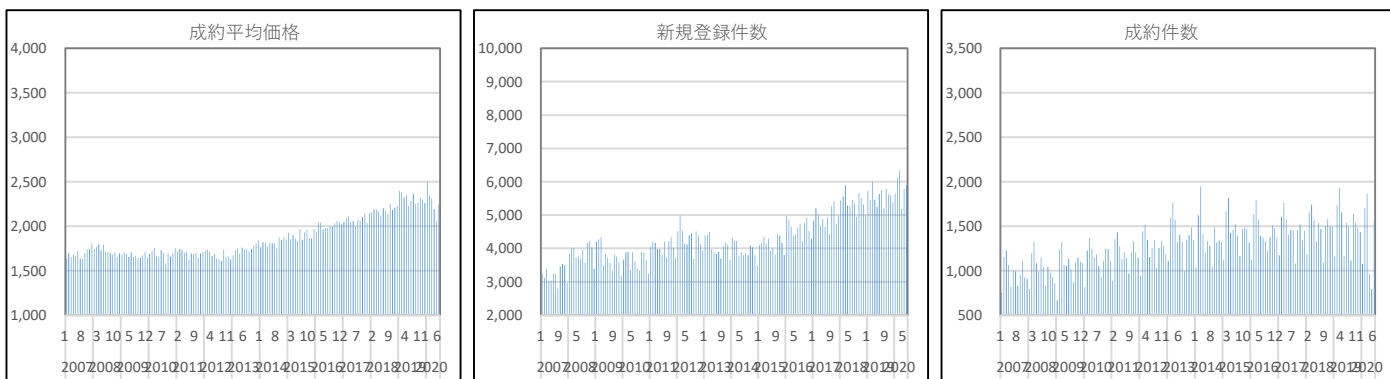


■ <参考>中古マンショングロスデータ

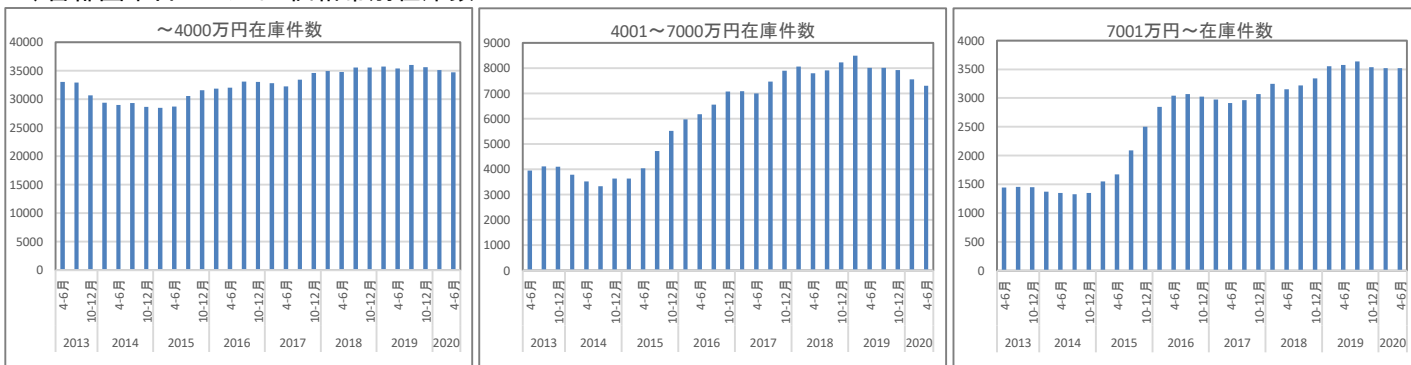
1、首都圏中古マンション



2、近畿圏中古マンション



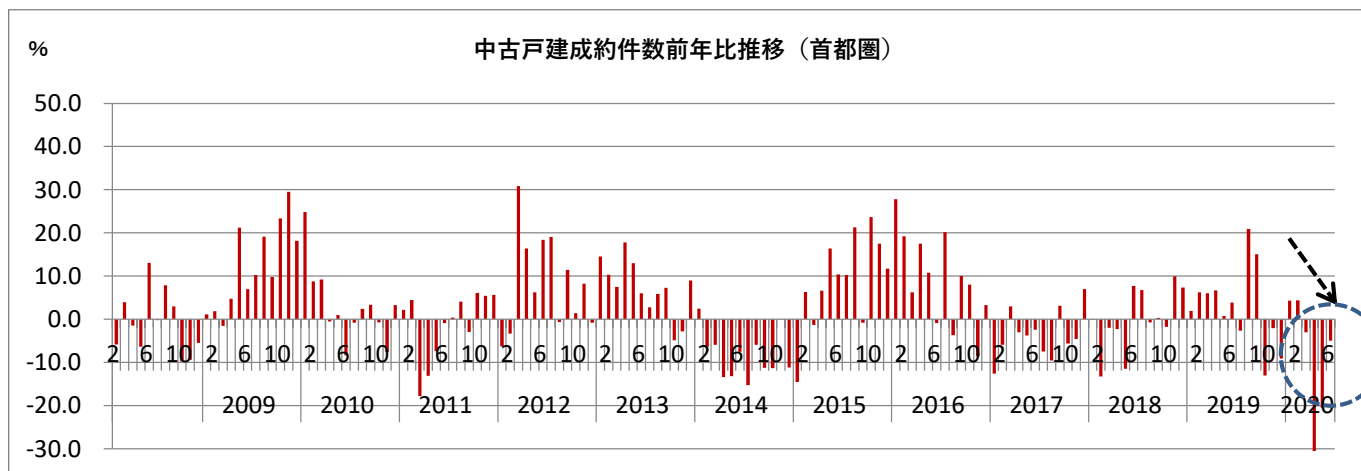
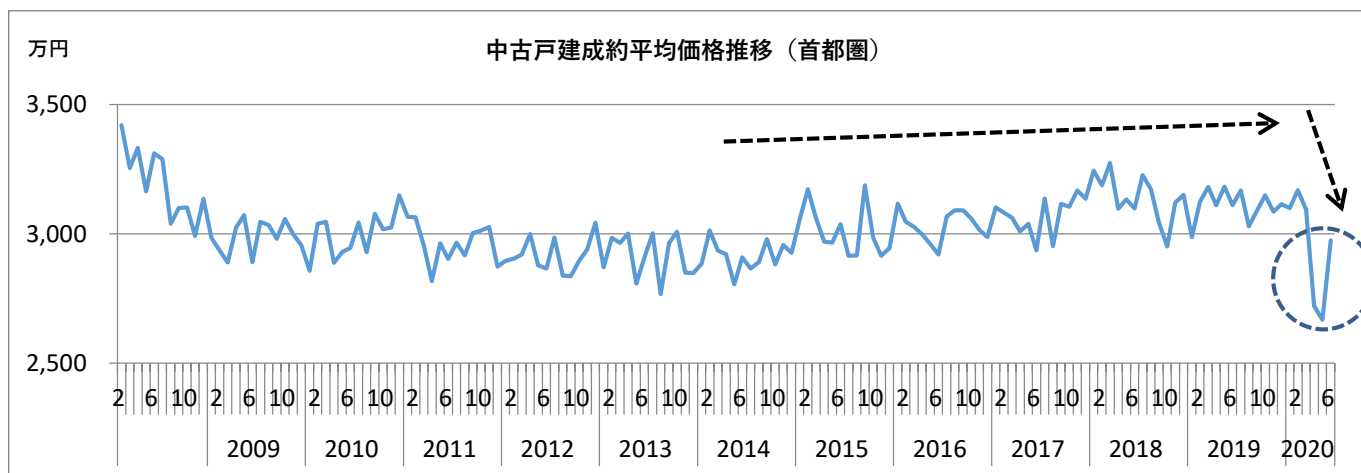
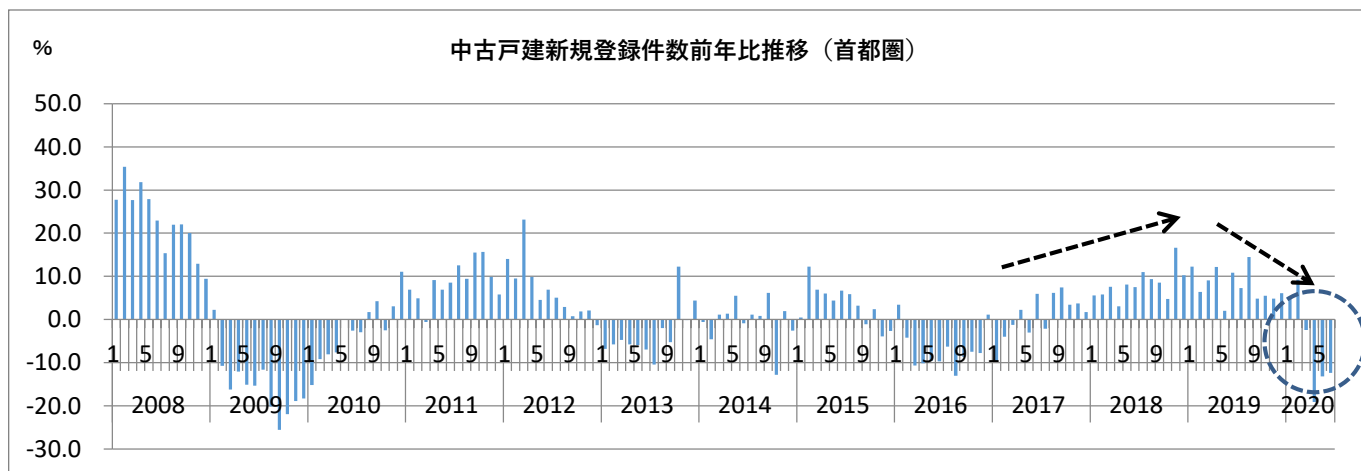
3、首都圏中古マンション価格帯別在庫数



売買 ③ 中古戸建の動向-1（首都圏）

- 6月の新規登録件数は4ヶ月連続で前年を下回り、前年比△12.4%。
- 成約件数は4ヶ月連続で前年を下回り、前年△4.9%。
- 成約平均価格は4ヶ月連続で前年を下回り、前年比△4.4%。

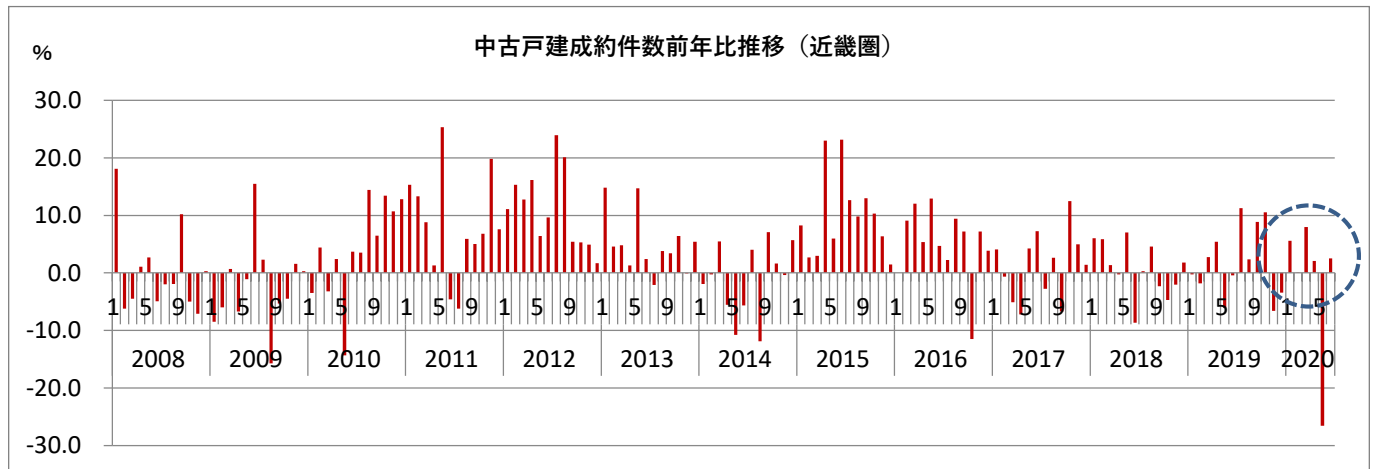
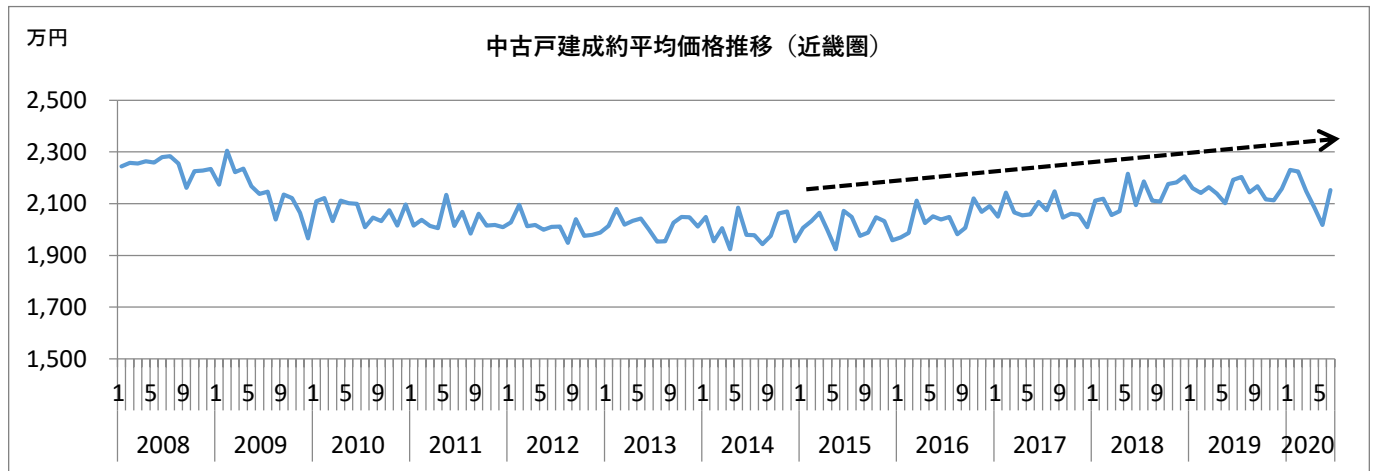
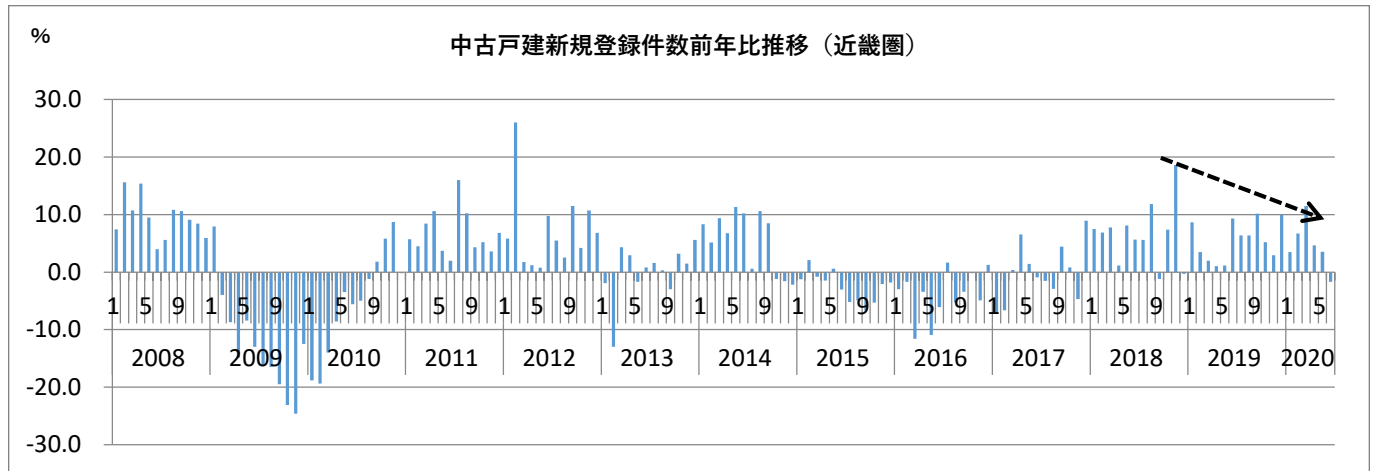
	2019							2020					
	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6
成約件数前年比	3.9	-2.7	20.9	15.0	-13.0	-2.0	-9.1	4.3	4.4	-3.0	-41.5	-20.5	-4.9



中古戸建の動向-2（近畿圏）

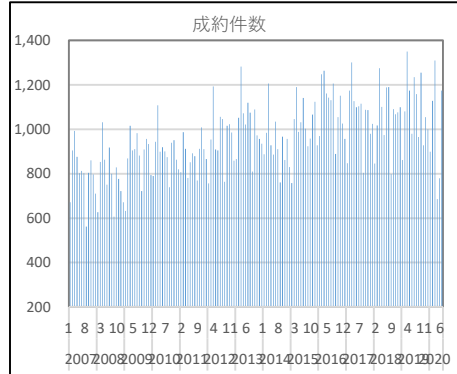
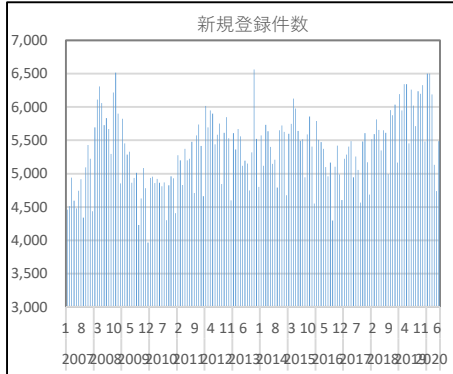
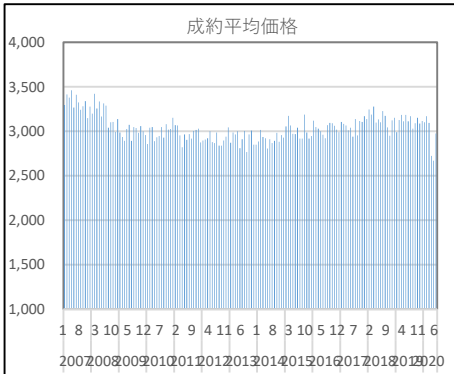
- 6月の新規登録件数は18ヶ月振りに前年を下回り、前年比△1.7%。
- 成約件数は2ヶ月振りに前年を上回り、前年比+2.5%。
- 成約平均価格は4ヶ月連続で前年を下回り、前年比△1.8%。

	2019							2020					
	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6
成約件数前年比	-0.4	11.3	2.3	8.9	10.6	-6.6	-3.4	5.6	0.1	8.0	2.1	-26.5	2.5

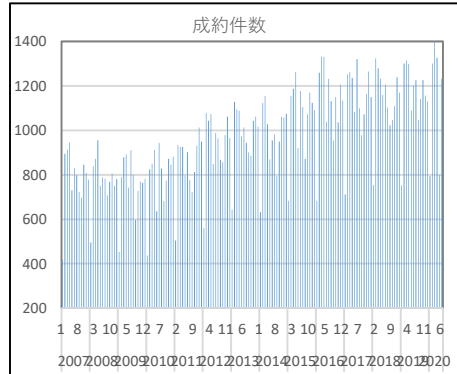
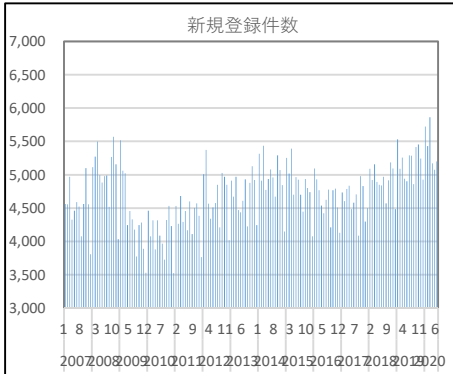
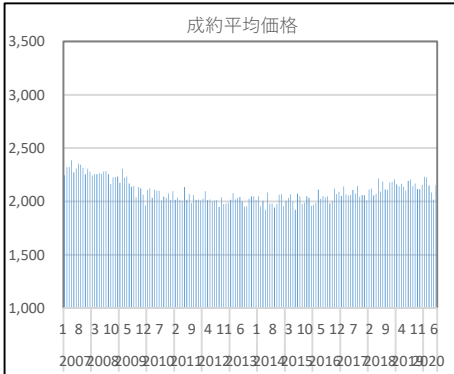


■ <参考>中古戸建グロスデータ

1、首都圏中古戸建



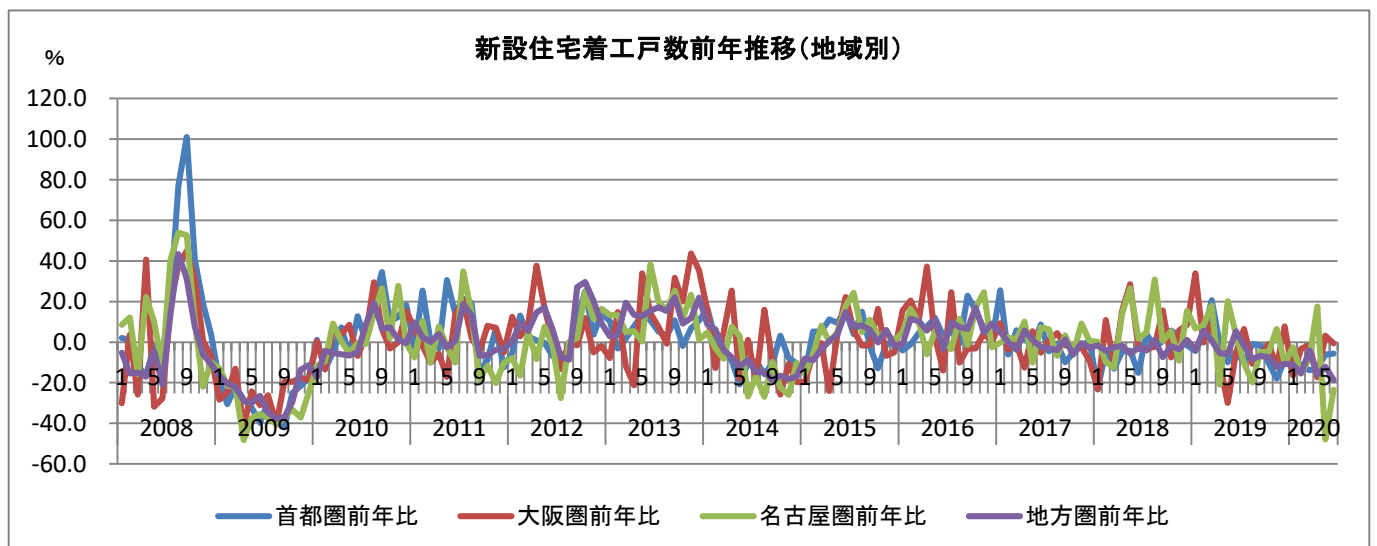
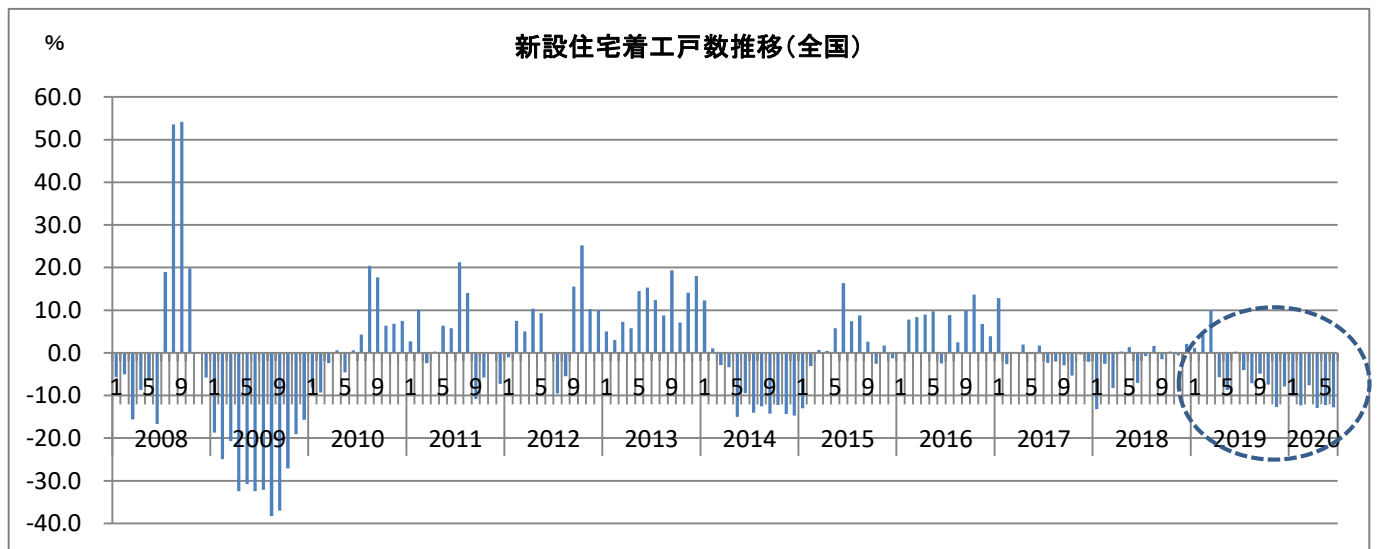
2、近畿圏中古戸建



新設着工戸数の動向-1(地域別)

- 6月の全国の着工戸数は12ヶ月連続で前年を下回り、前年比△12.8%だった。
- 地域別では、首都圏 △5.7%(15ヶ月連続で減)、大阪圏 △0.6%(2ヶ月振りに減)、名古屋圏 △23.5%(2ヶ月連続で減)、地方圏 △18.6%(12ヶ月連続で減)。

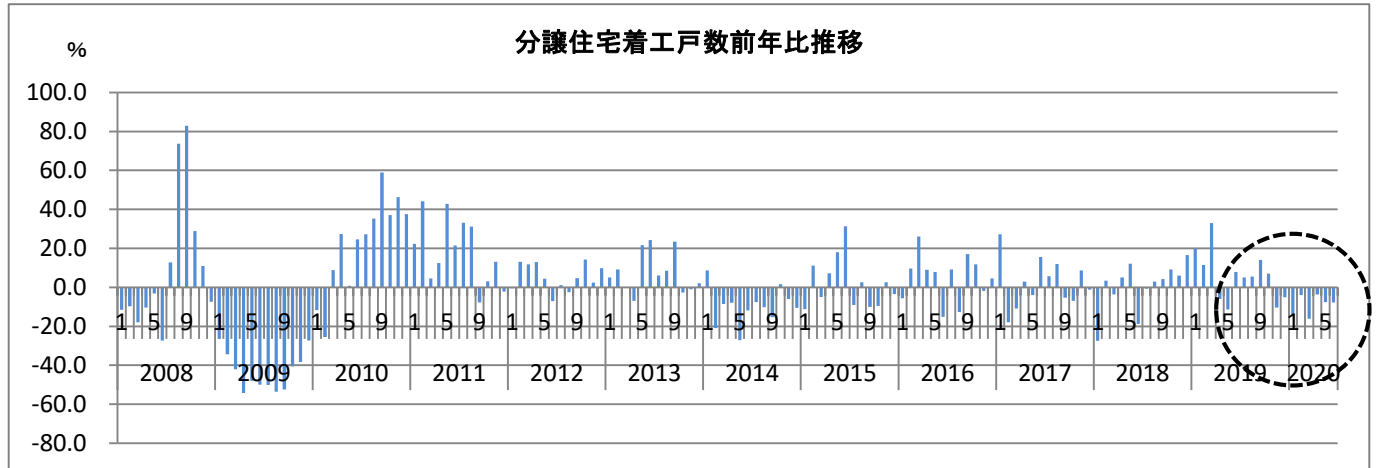
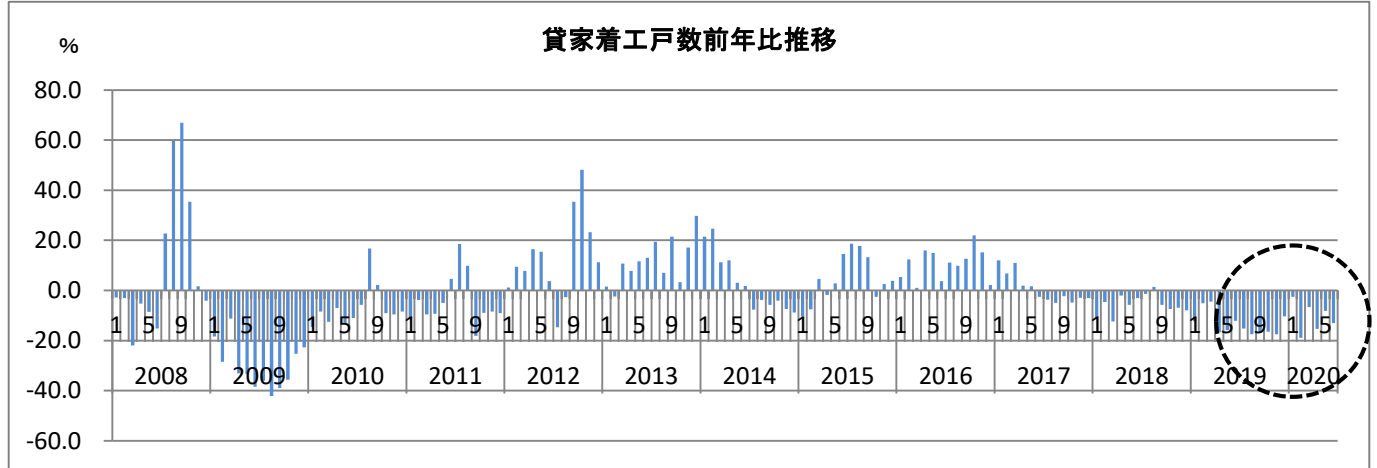
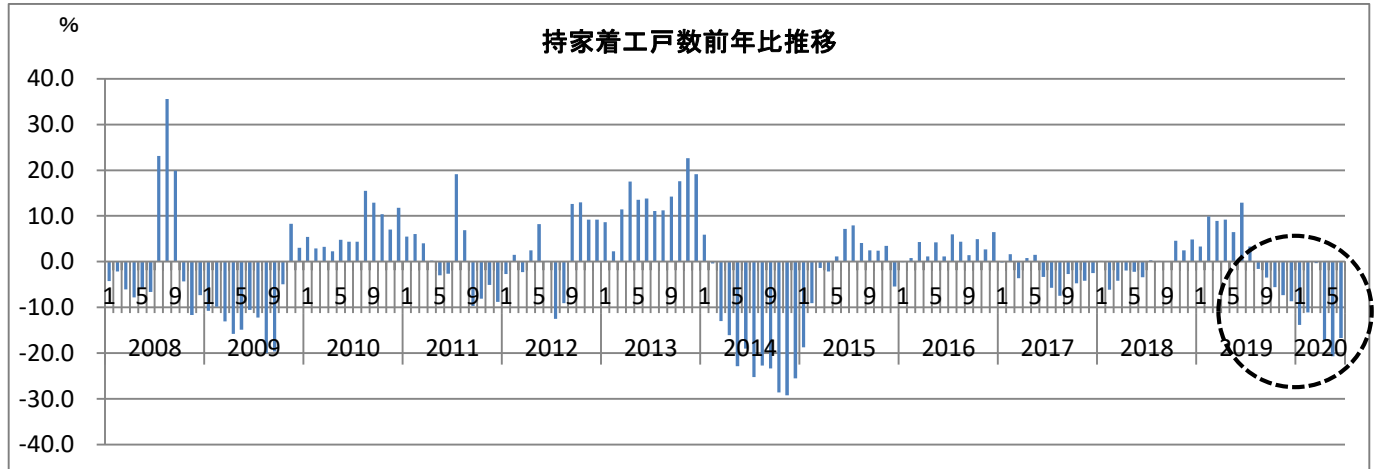
	2019							2020					
	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6
総数前年比	0.3	-4.1	-7.1	-4.9	-7.4	-12.7	-7.9	-10.1	-12.3	-7.6	-12.9	-12.3	-12.8
首都圏前年比	-5.3	-9.7	-0.9	-1.5	-10.4	-18.0	-9.0	-7.7	-11.4	-13.8	-13.1	-6.1	-5.7
大阪圏前年比	-5.1	6.4	-10.7	-7.1	-1.0	-12.2	7.7	-16.3	-3.2	-1.5	-17.4	3.2	-0.6
名古屋圏前年比	3.6	-10.3	-19.8	-4.9	-4.9	6.5	-10.4	-2.5	-15.1	-8.0	17.6	-47.9	-23.5
地方圏前年比	5.3	-1.7	-8.3	-6.8	-7.3	-12.0	-10.7	-11.2	-15.4	-4.0	-15.9	-12.1	-18.6



新設着工戸数の動向-2(種類別)

- 種別では、持家 $\Delta 16.7\%$ (11ヶ月連続で減)、貸家 $\Delta 13.0\%$ (22ヶ月連続で減)、分譲住宅 $\Delta 7.7\%$ (8ヶ月連続で減)。

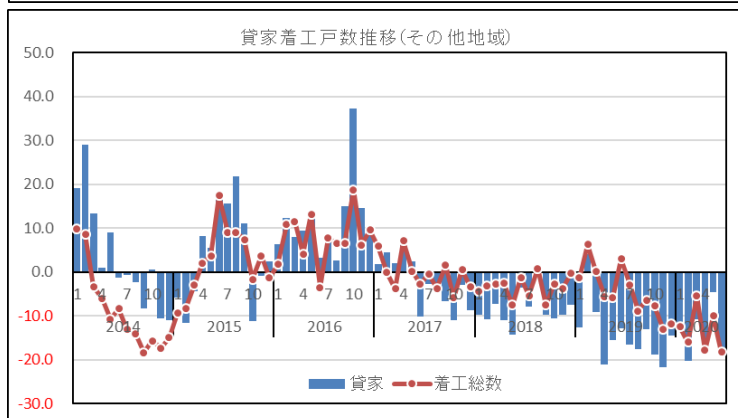
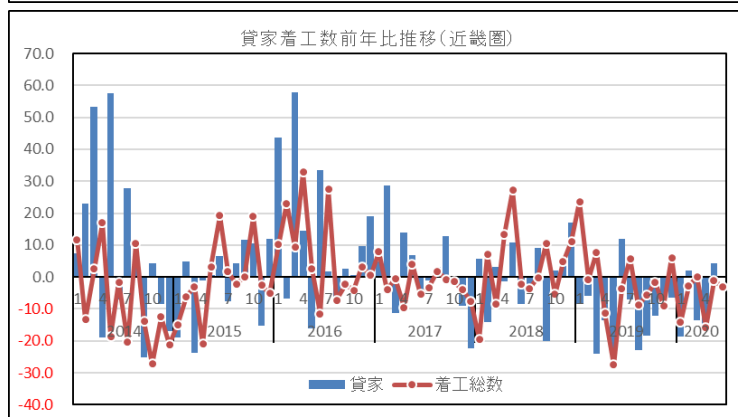
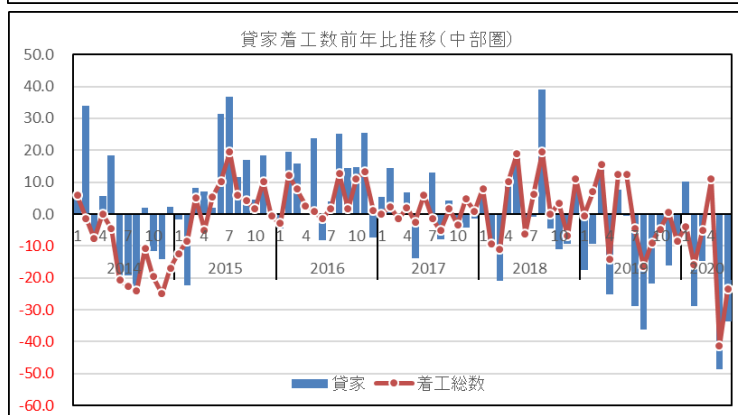
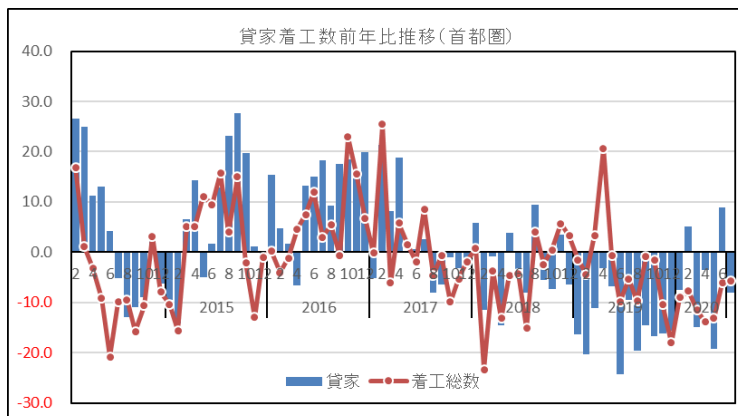
	2019							2020					
	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6
総数前年比	0.3	-4.1	-7.1	-4.9	-7.4	-12.7	-7.9	-10.1	-12.3	-7.6	-12.9	-12.3	-12.8
持家前年比	12.9	3.3	-1.6	-3.5	-5.6	-7.3	-8.7	-13.8	-11.1	-0.3	-17.4	-20.7	-16.7
貸家前年比	-12.2	-15.2	-17.5	-16.8	-16.5	-17.5	-10.3	-2.5	-18.9	-6.6	-15.4	-8.1	-13.0
分譲住宅前年比	7.8	5.1	5.6	14.1	7.0	-10.3	-5.1	-14.6	-3.9	-16.1	-3.6	-7.6	-7.7



■ <参考> 地域別貸家の着工戸数

・6月の貸家の着工戸数の前年比

- ① 首都圏は、2ヶ月振りに減少
△8.0%(着工総数は△5.7%)
- ② 中部圏は、5ヶ月連続で減少
△33.8%(同△23.6%)
- ③ 近畿圏は、3ヶ月振りに増加
+4.3%(同△3.0%)
- ④ その他地域は、16ヶ月連続で
減少△18.1%(同△18.2%)



新築マンションの動向-1(供給戸数と平均坪単価)

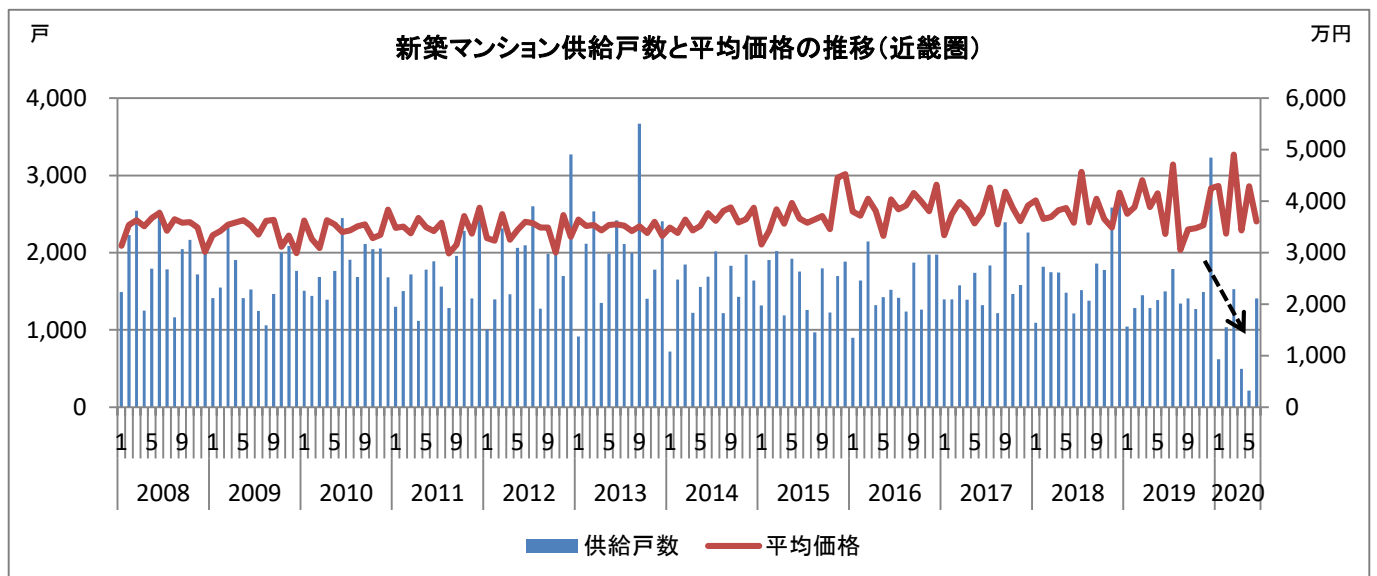
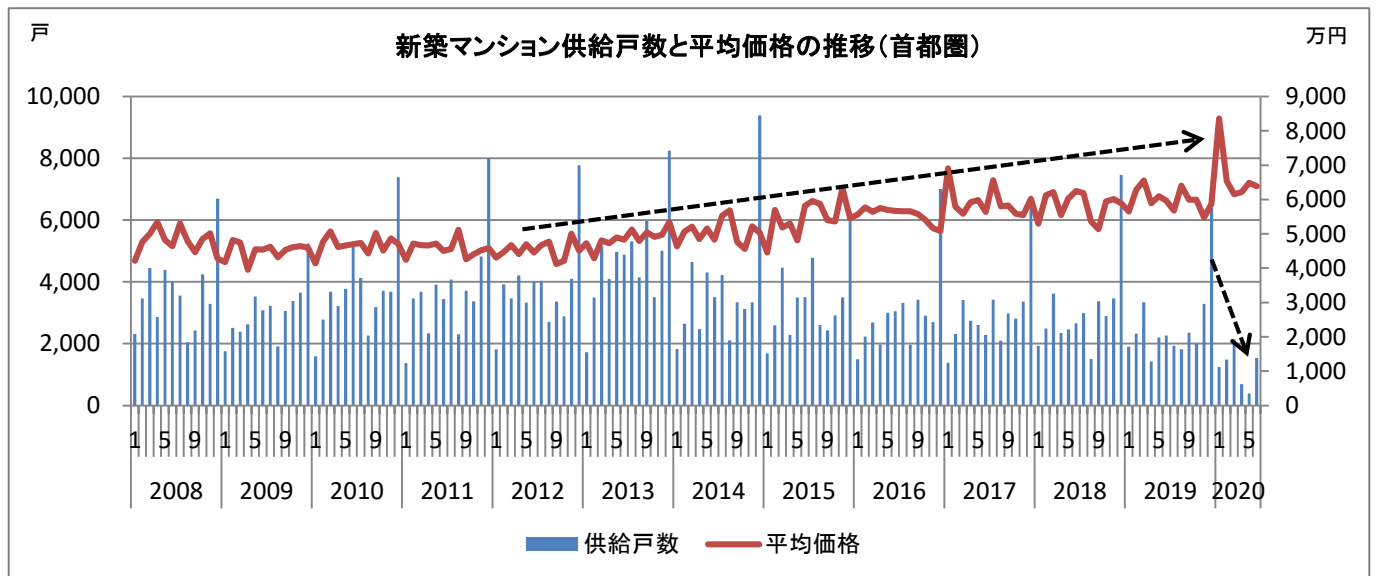
■ 首都圏

- 6月の供給戸数は10ヶ月連続で前年を下回り前年比△31.7%。分譲平均㎡単価は6ヶ月連続で前年を上回り+5.4%。初月契約率は73.2%。

■ 近畿圏

- 6月の供給戸数は3ヶ月連続で前年を下回り△6.2%。分譲平均㎡単価は3ヶ月連続で前年を下回り△2.0%。初月契約率は70.4%。

	2019								2020					
	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6
首都圏供給戸数前年比	-10.4	-15.0	-35.3	21.1	-30.0	-30.7	-4.9	-14.3	-34.5	-35.9	-35.8	-51.7	-82.2	-31.7
近畿圏供給戸数前年比	-6.2	23.9	18.1	-2.7	-24.4	-28.4	-42.3	17.0	-40.5	-19.2	5.5	-61.4	-84.6	-6.2
首都圏平均㎡単価前年比	-0.1	-1.0	-6.2	13.6	14.1	2.8	-9.9	-2.7	55.2	6.9	2.7	9.6	21.3	5.4
近畿圏平均㎡単価前年比	-0.2	5.0	14.3	-2.8	8.3	4.7	-11.2	8.1	-1.4	2.6	13.7	-3.1	-4.2	-2.0

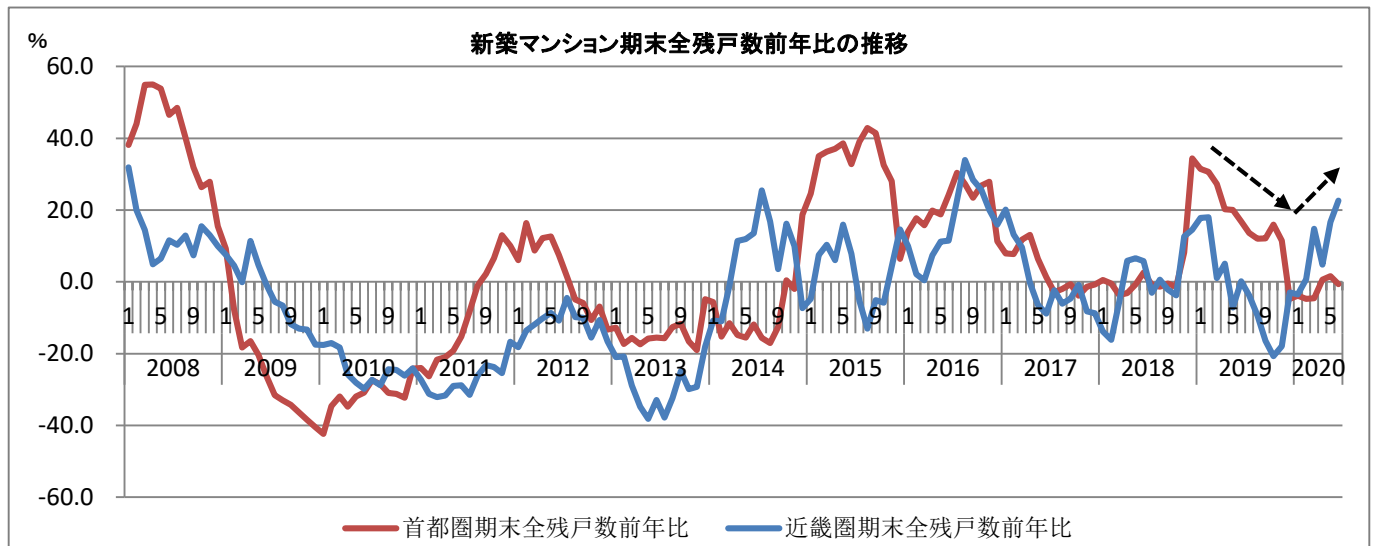


新築マンションの動向-2(建築費と期末在庫数推移)

■ 期末販売在庫数

- 6月の期末在庫数は首都圏は3ヶ月振りに前年を下回り、前年比 $\Delta 0.7\%$ 。
- 近畿圏は5ヶ月連続で前年を上回り、前年比 $+22.6\%$ だった。

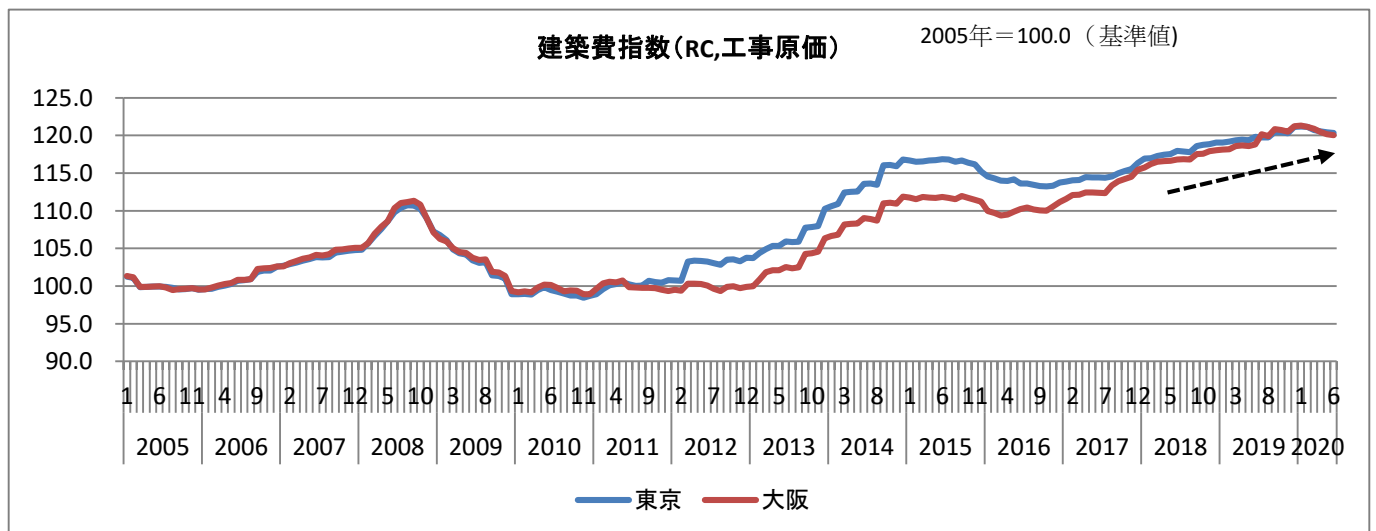
	2019								2020					
	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6
首都圏残戸数前年比	20.0	16.8	13.6	12.0	12.1	16.0	11.5	-4.8	-3.9	-4.7	-4.6	0.6	1.5	-0.7
近畿圏残戸数前年比	-7.2	0.1	-3.7	-9.3	-16.4	-20.7	-17.9	-3.0	-3.5	0.7	14.8	4.8	16.7	22.6



出典:株式会社不動産経済研究所

■ 建築費

- RCの建築費指数(集合住宅RC工事原価)の6月は、東京は120.3pで、40ヶ月連続で前年比を上回り $+0.6p$ 。大阪は120.0pで42ヶ月振りに前年を下回り $\Delta 0.1p$ だった。
- 前月比は、東京 $\Delta 0.1p$ 、大阪 $\Delta 0.1p$ 。

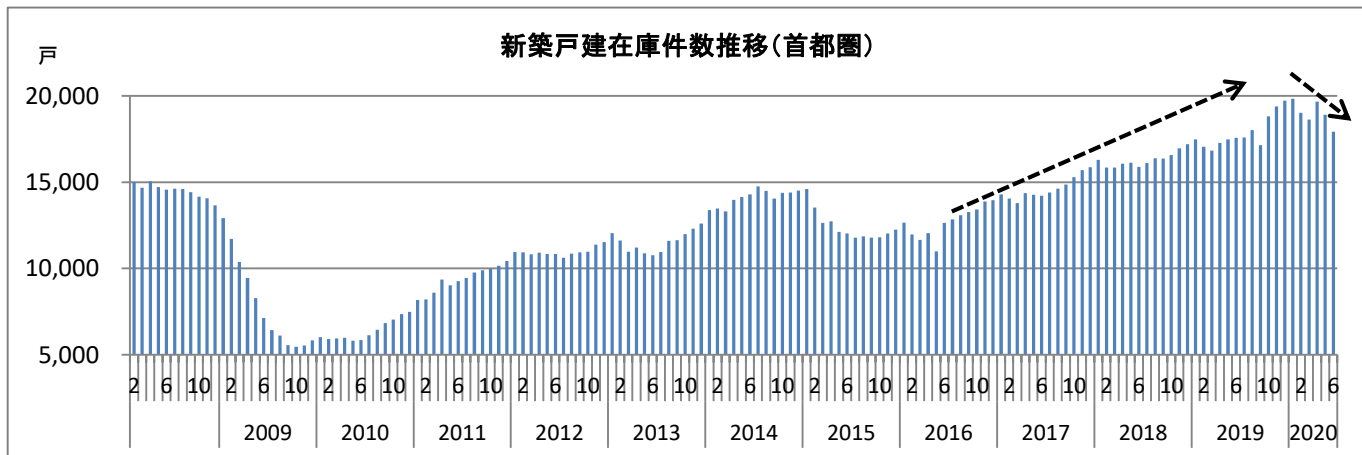
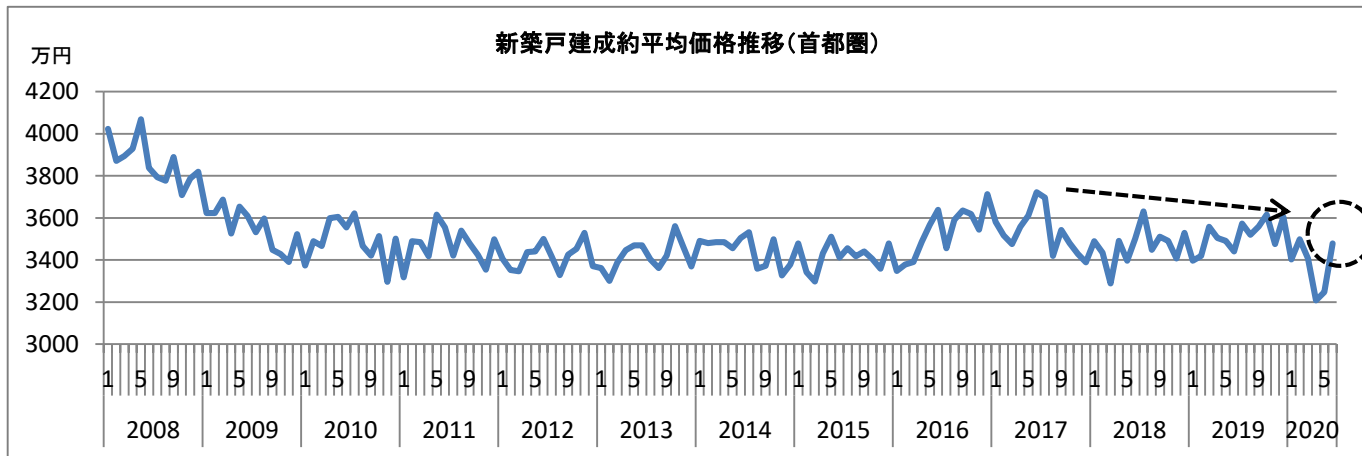
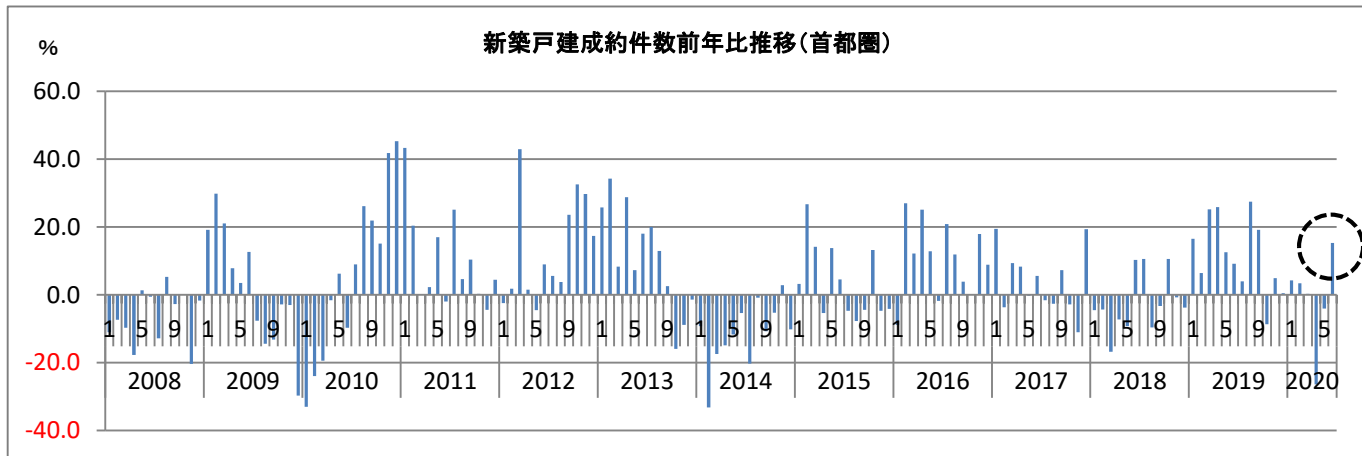


出典:(一社)建設物価調査会「建築費指数、建設物価指数月報」

新築戸建の動向(首都圏)

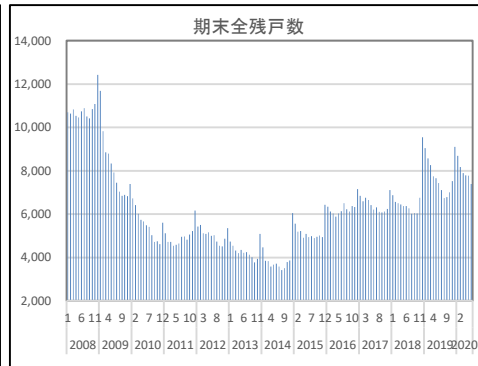
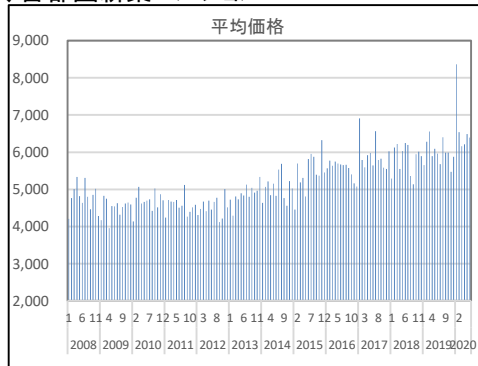
- 6月の新規登録件数は7ヶ月連続で前年を下回り、前年比△1.3%。
- 成約件数は3ヶ月振りに前年を上回り、前年比+15.3%。
- 成約平均価格は4ヶ月振りに前年を上回り、前年比+1.1%。
- 在庫件数は49ヶ月連続で前年を上回り、前年比+2.0%。

	2019								2020					
	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6
成約件数前年比	12.6	9.1	4.0	27.5	19.1	-8.7	5.0	0.5	4.3	3.4	0.3	-26.4	-4.0	15.3
在庫件数前年比	8.4	10.6	9.2	9.9	4.7	13.5	14.3	14.6	13.5	11.5	10.7	13.8	8.1	2.0

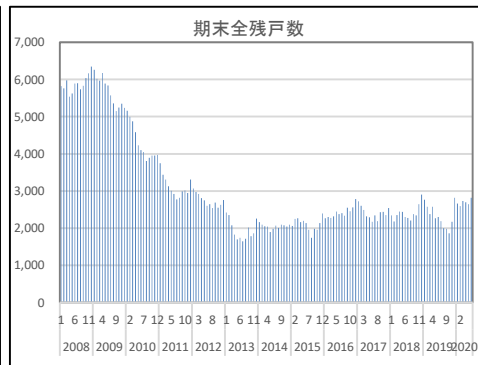
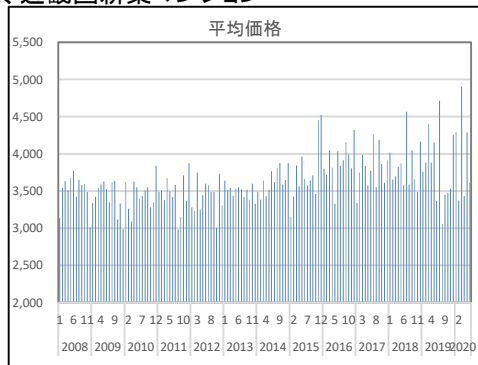


■ <参考>新築物件グロスデータ

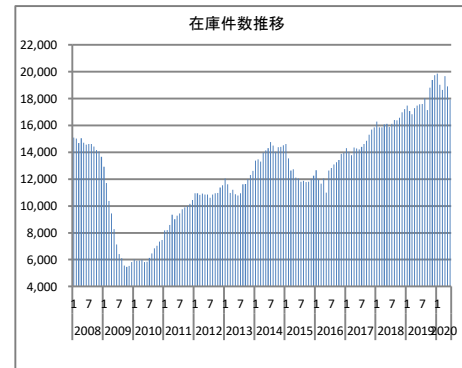
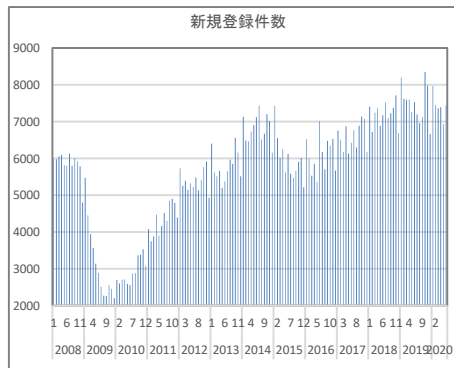
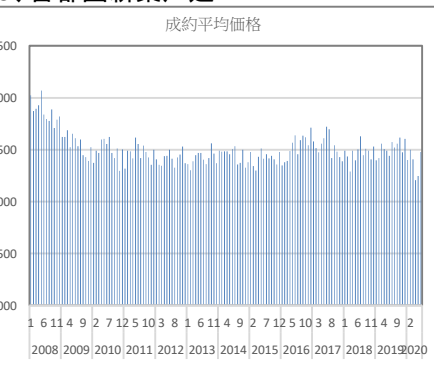
1、首都圏新築マンション



2、近畿圏新築マンション



3、首都圏新築戸建



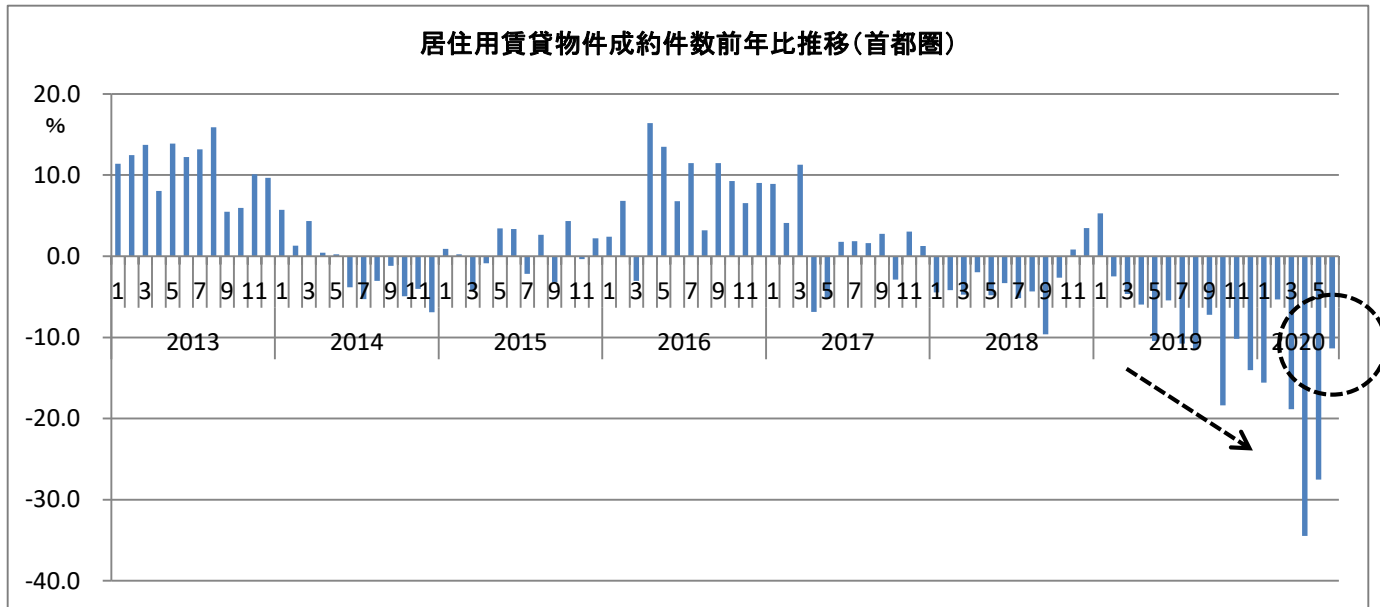
居住用賃貸の動向-1(件数推移)

■ 成約件数の動向(首都圏)

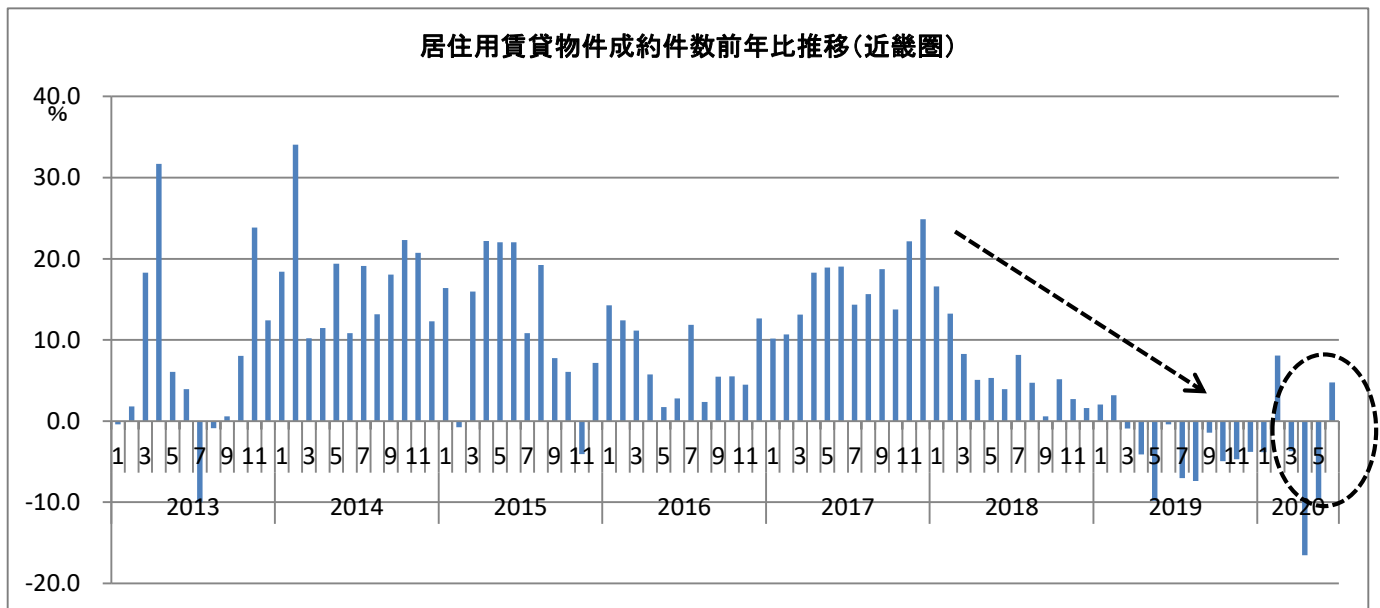
- 6月の首都圏の居住用賃貸の成約件数は、17ヶ月連続で前年を下回り、前年比 $\Delta 11.3\%$ 。

■ 成約件数の動向(近畿圏)

- 6月の近畿圏の成約件数は、4ヶ月振り=前年を上回り、前年比 $+4.8\%$ 。



出典：(公社)東日本不動産流通機構「レインズシステム利用実績報告」首都圏会員登録状況成約数(住宅以外の建物を除く)



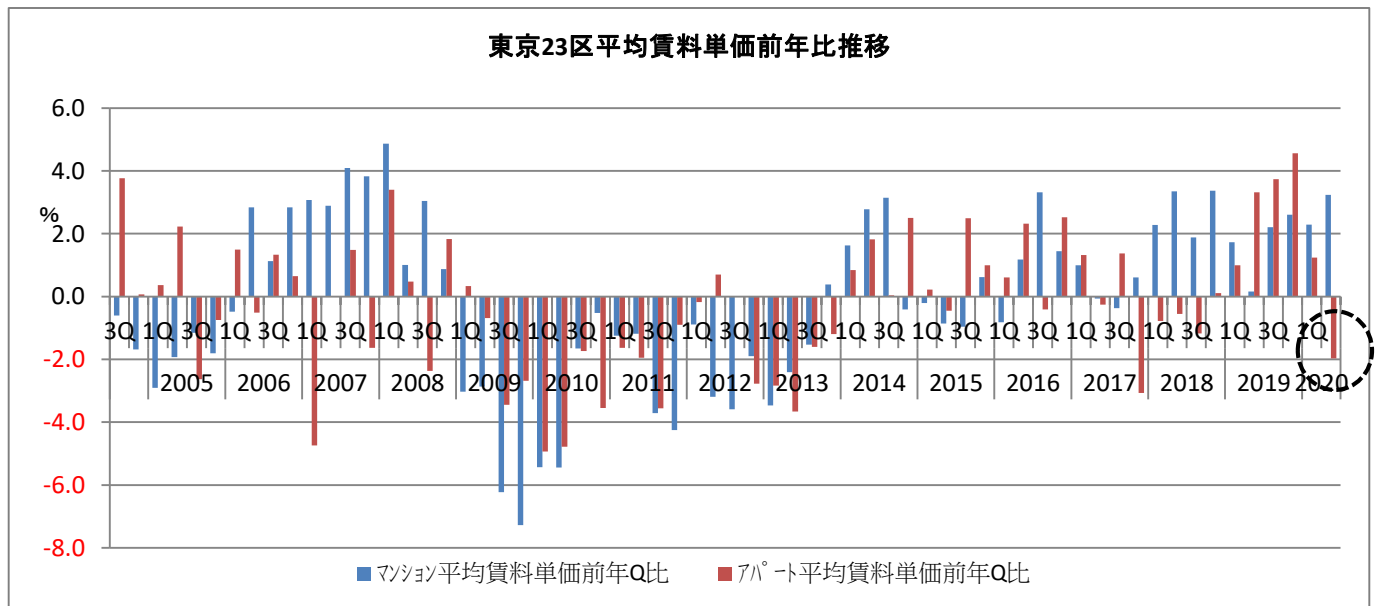
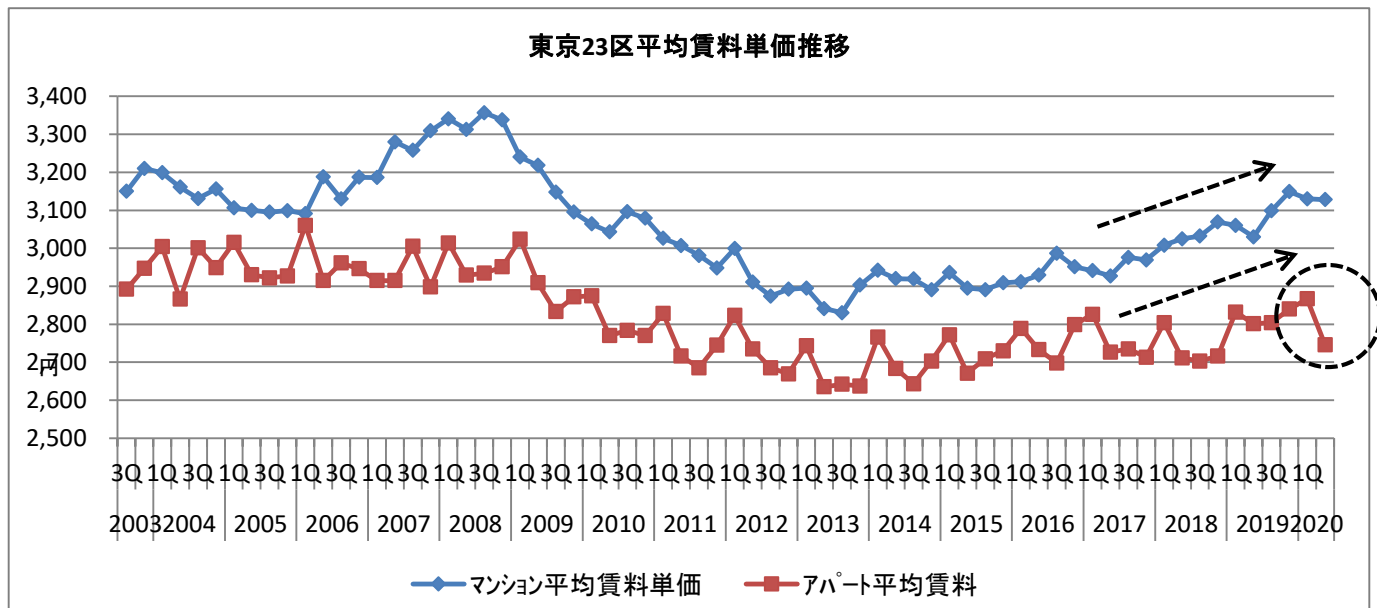
出典：(公社)近畿圏不動産流通機構「マンスリーレポート」大阪府、京都府、兵庫県のアパートマンションの合計数

居住用賃貸の動向-2(賃料推移)

■ 賃料の動向(東京23区)

- 2020年第2四半期の平均成約賃料㎡単価は、マンションは、11期連続で前年を上回り前年比+3.2%。アパートは、7期振りに前年を下回り前年比△2.0%だった。

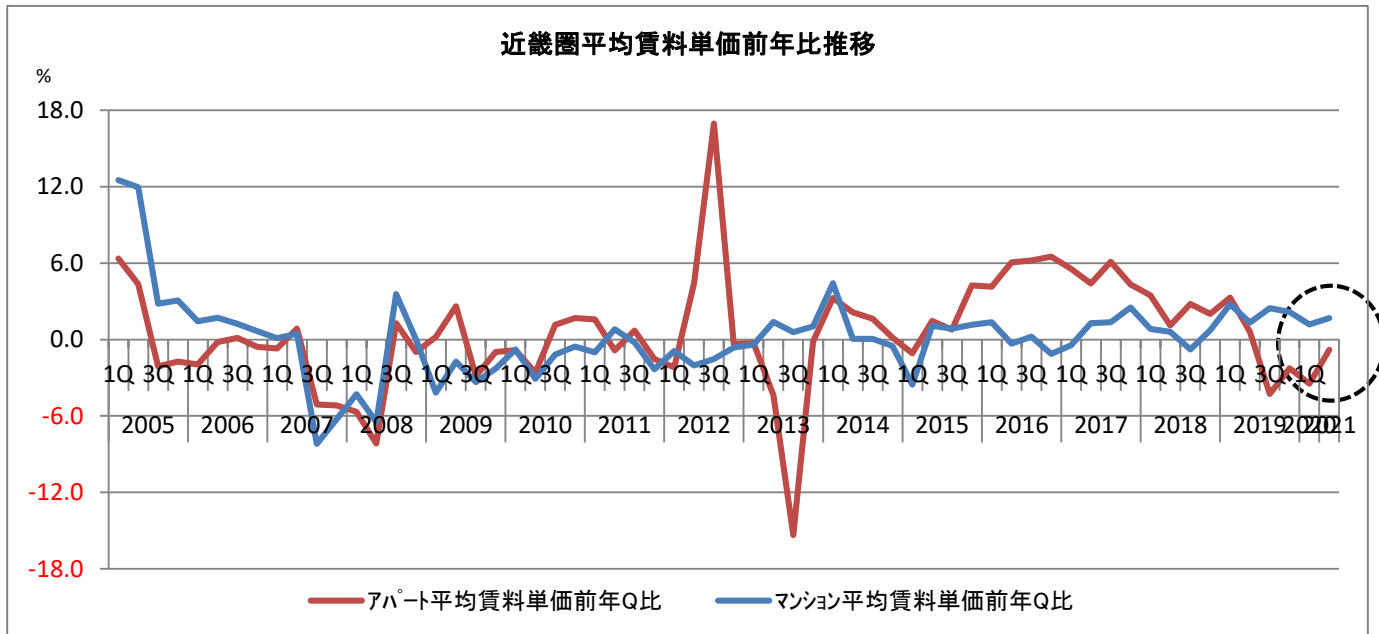
	2017		2018				2019				2020	
	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
マンション平均賃料単価(円)	2,976	2,969	3,008	3,025	3,032	3,069	3,060	3,030	3,099	3,149	3,130	3,128
マンション平均賃料単価前年Q比	-0.4	0.6	2.3	3.3	1.9	3.4	1.7	0.2	2.2	2.6	2.3	3.2
アパート平均賃料単価(円)	2,735	2,713	2,804	2,711	2,703	2,716	2,832	2,801	2,804	2,840	2,867	2,746
アパート平均賃料単価前年Q比	1.4	-3.1	-0.8	-0.6	-1.2	0.1	1.0	3.3	3.7	4.6	1.2	-2.0



居住用賃貸の動向-2(賃料推移)

■ 賃料の動向(近畿圏)

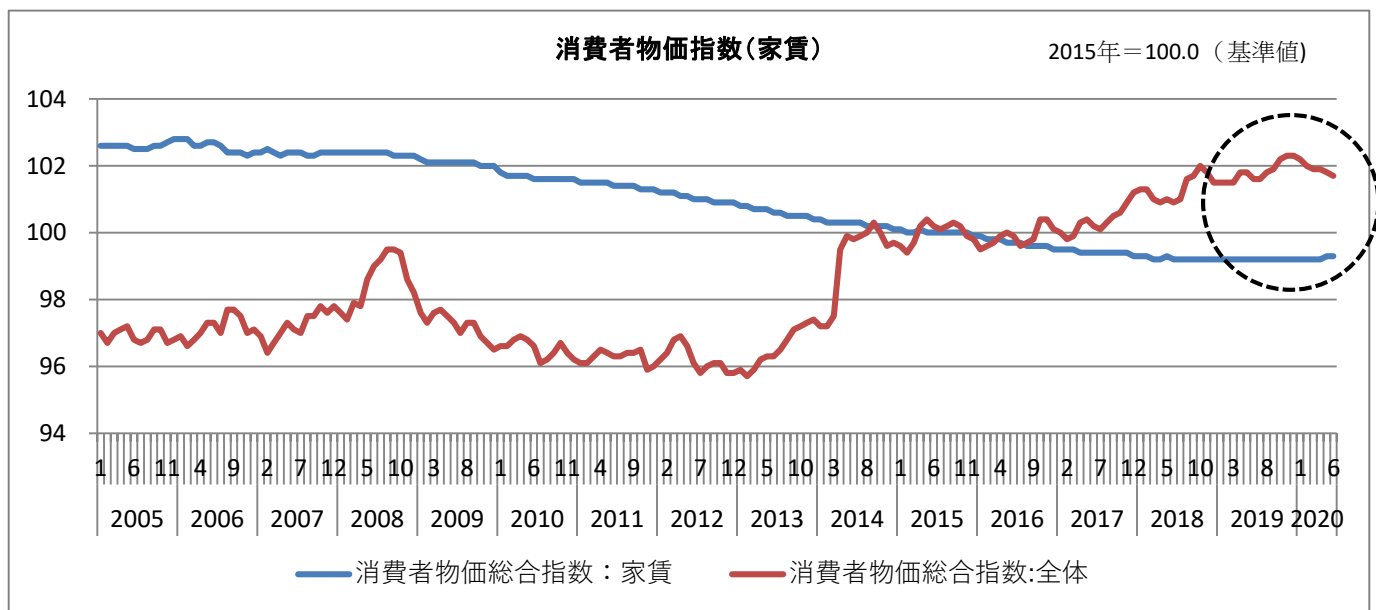
- 2020年第2四半期の平均成約賃料 m^2 単価は、マンションが、7期連続で前年を上回り+1.7%。アパートは、4期連続で前年比を下回り△0.8%。



出典(公社)近畿圏不動産流通機構不動産取引動向」

■ 消費者物価指数:家賃の動向(全国)

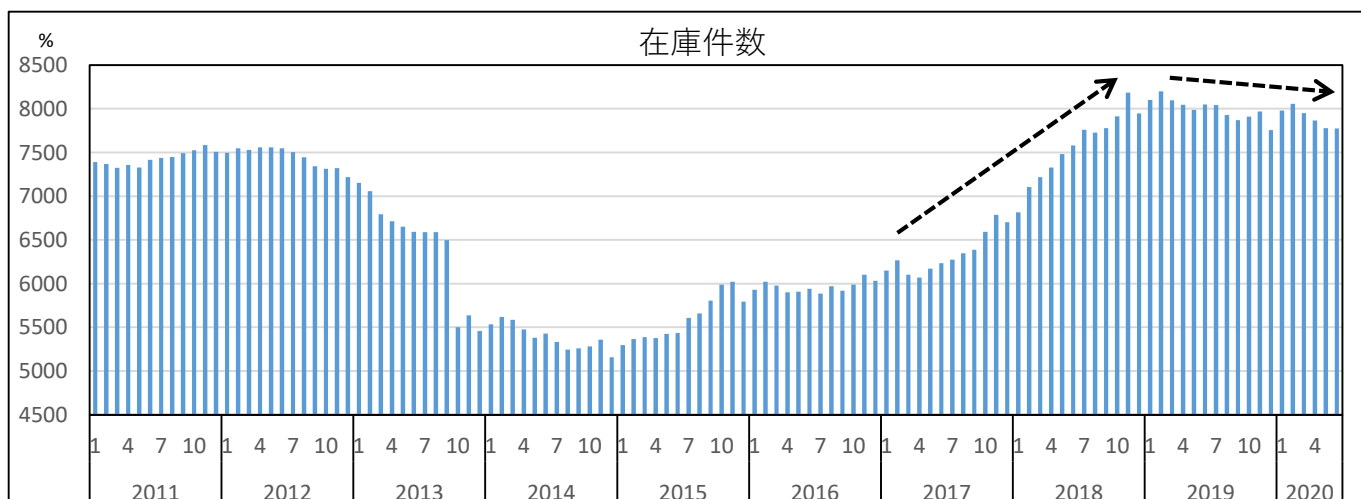
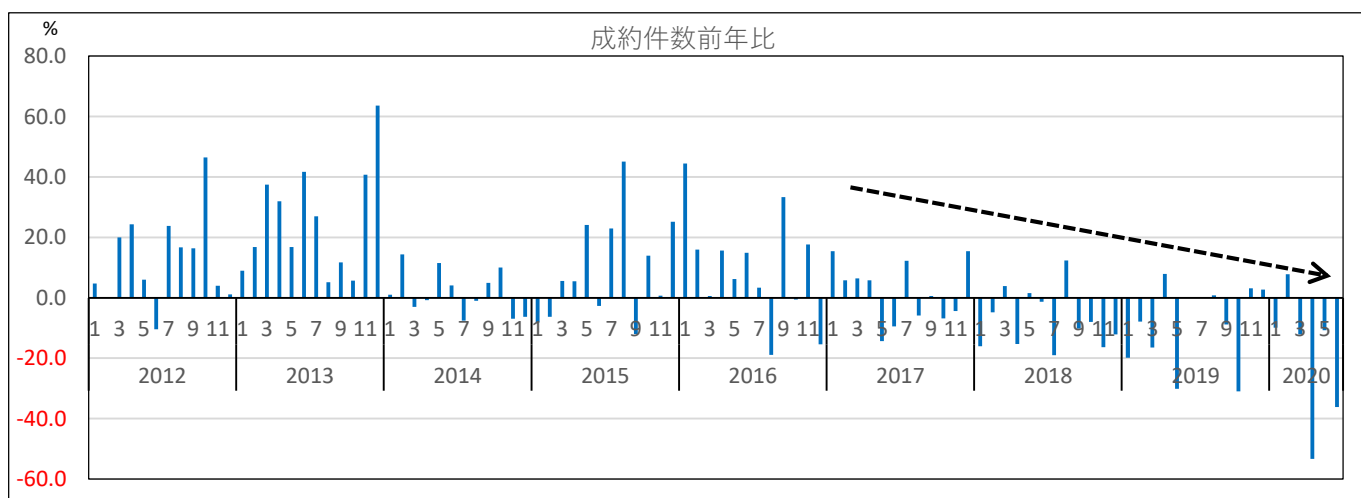
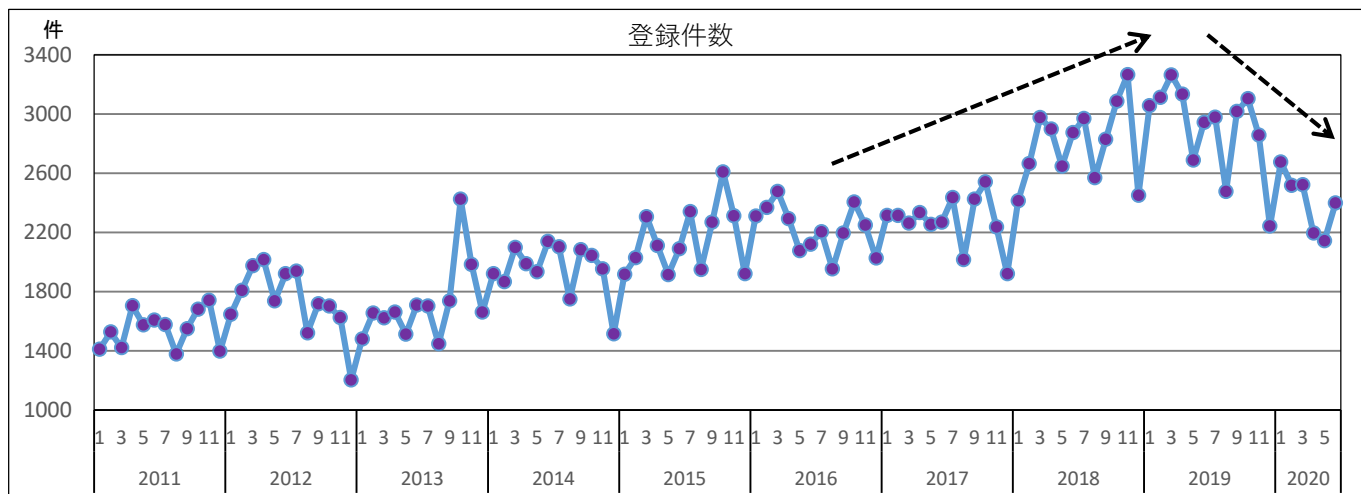
- 6月の消費者物価指数による家賃は99.3p、前年比+0.1%で、2ヶ月連続で前年を上回った(消費者物価指数全体101.7p、前年比+0.1%)。



出典:総務省統計局「基準消費者物価指数」

■ <参考>一棟売り物件の動向(首都圏)

- 6月の一棟売り物件の登録件数は、8ヶ月連続で前年を下回り、△18.5%。
- 成約件数は4ヶ月連続で前年を下回り、△36.2%。
- 在庫件数は9ヶ月連続で前年を下回り、△3.4%。



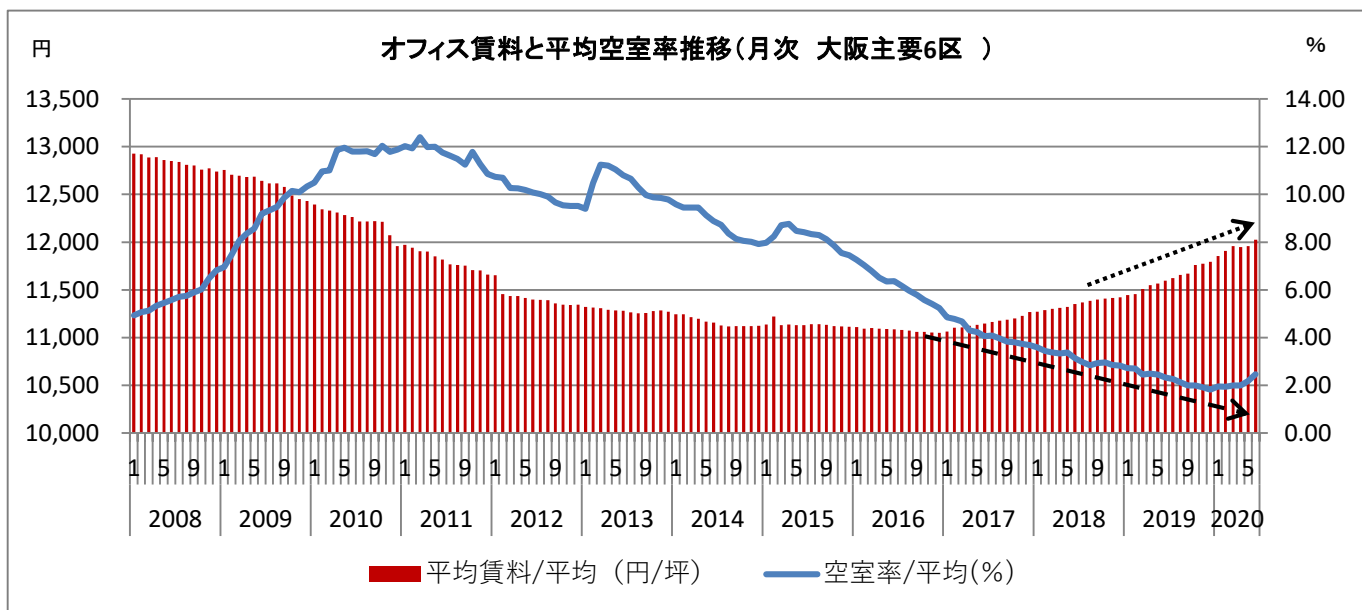
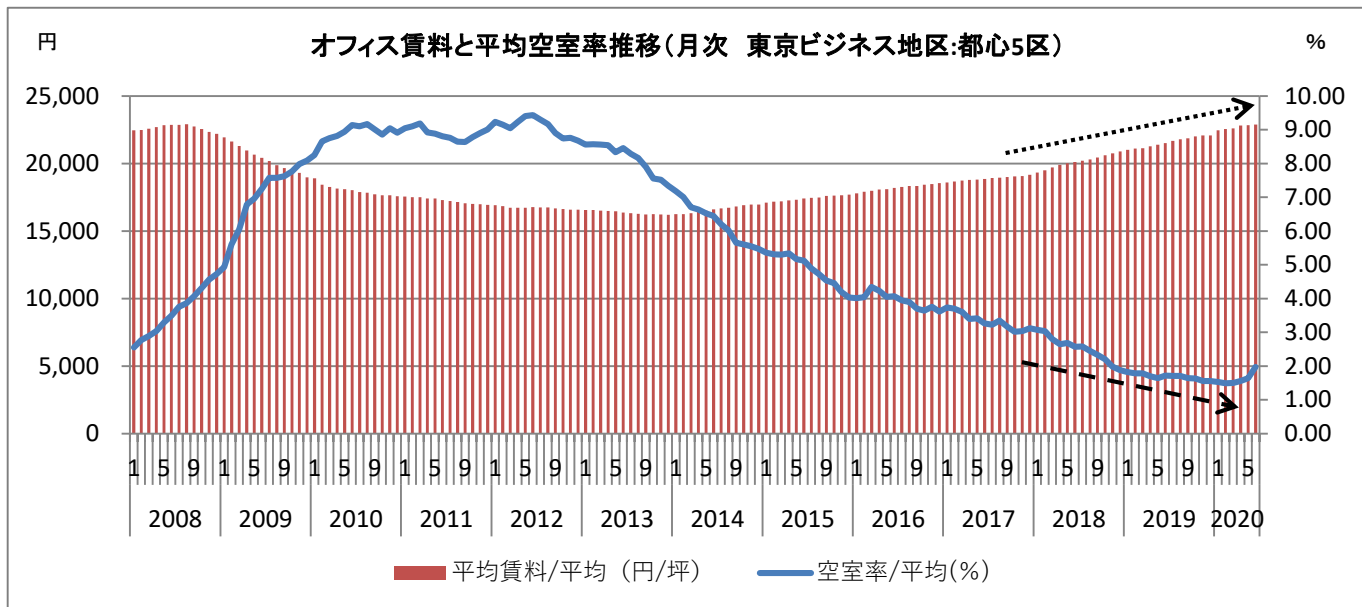
オフィス賃貸の動向

■ 東京都心5区

- ・ 6月の都心5区のオフィス賃料は、74ヶ月連続で前年を上回り、前年比+6.3%。
- ・ 空室率は、93ヶ月振りに前年比で0.3p悪化した。

■ 大阪主要6区

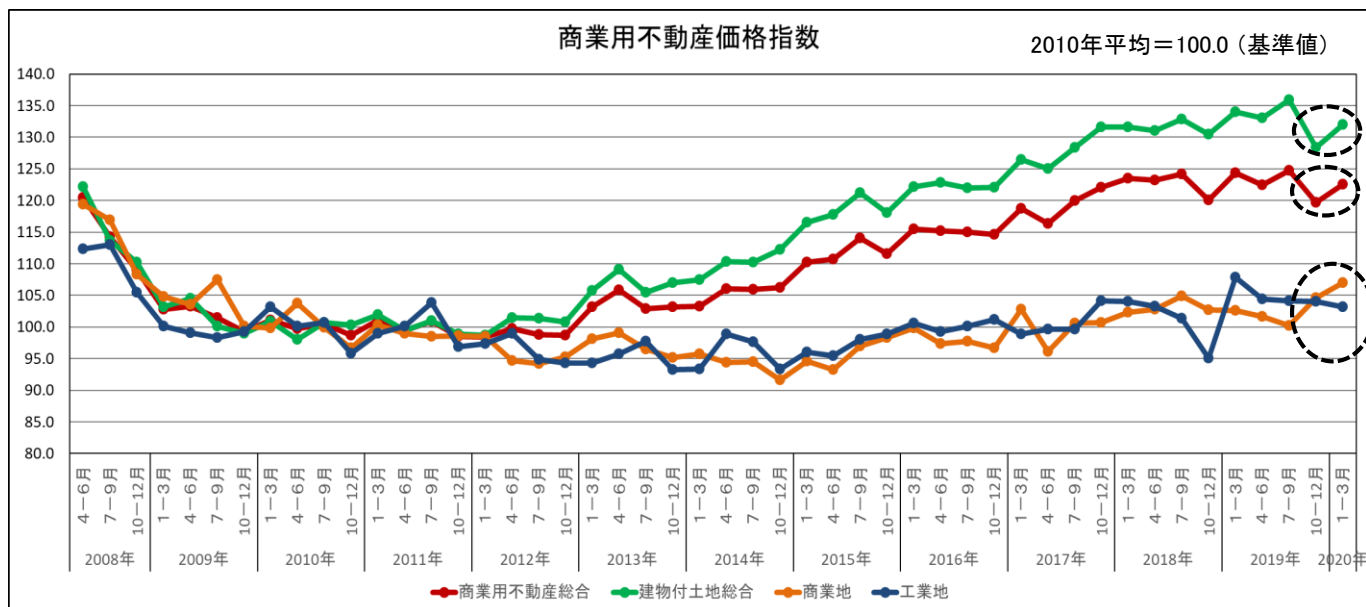
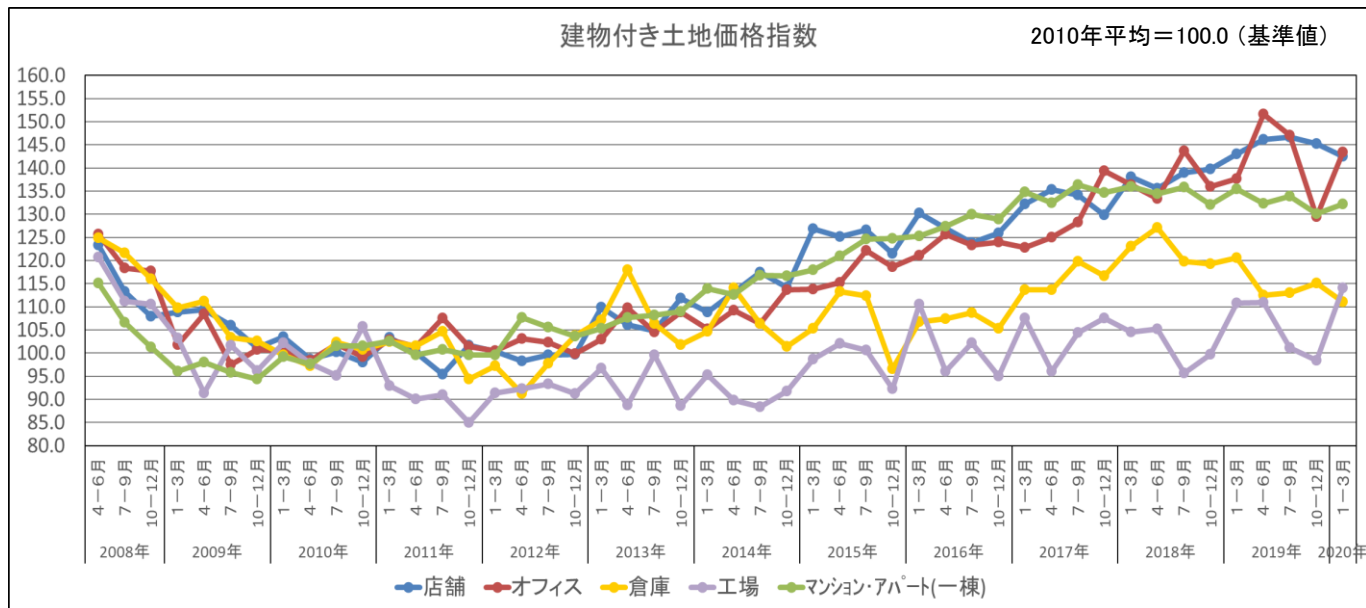
- 6月の大阪主要6区のオフィス賃料は、41ヶ月連続で前年を上回り、前年比+3.6%。
- 空室率は、77ヶ月振りに前年比で0.1p悪化した。



出典：三鬼商事株式会社「オフィスデータ」

■ <参考> 商業用不動産の価格指数推移

- 2020年第1四半期の商業用不動産総合は122.5p(2四半期連続で前年比減、 $\Delta 1.5\%$)、建物付土地総合132.0p(2期連続で減、 $\Delta 1.5\%$)、商業地107.0p(2期連続で増、 $+4.3\%$)、工業地103.2p(5期振りに減、 $\Delta 4.3\%$)
- 店舗142.4p(14四半期振りに前年比減、 $\Delta 0.4\%$)、オフィス143.5(2期振りに増、 $+4.2\%$)、倉庫111.1p(5期連続で減、 $\Delta 7.9\%$)、工場114.1p(2期振りに増、 $+2.9\%$)、一棟アパート132.2p(7期連続で減、 $\Delta 2.4\%$)

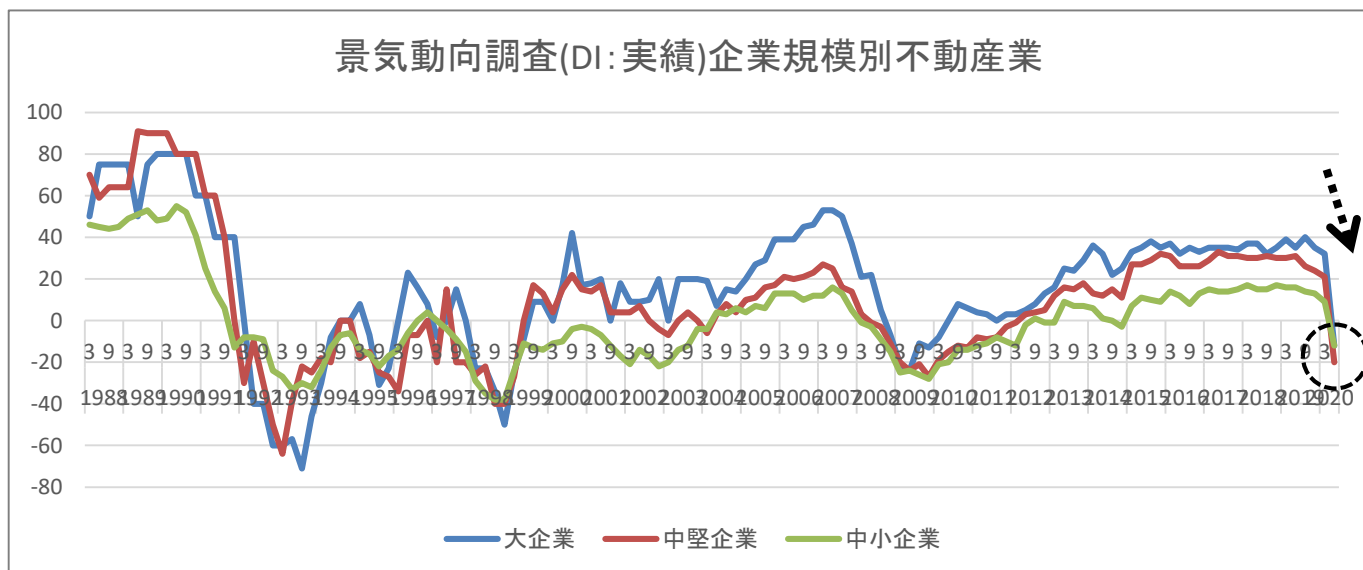
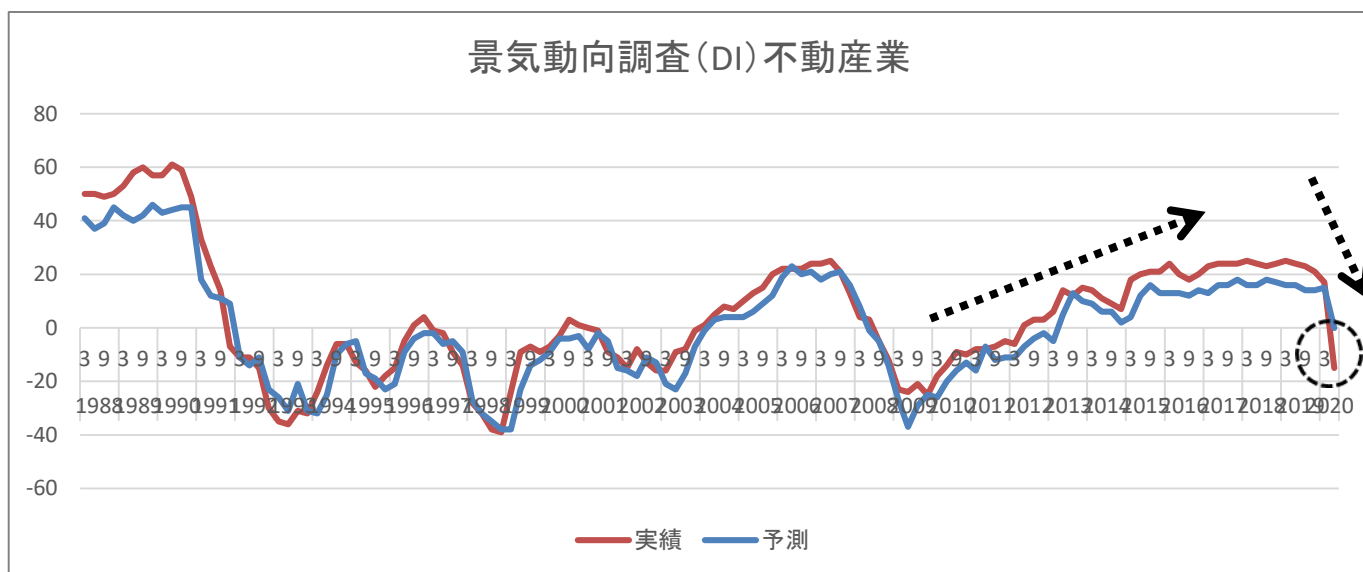


出典：国交省「土地総合情報ライブラリー」

景気動向

■ 全体動向

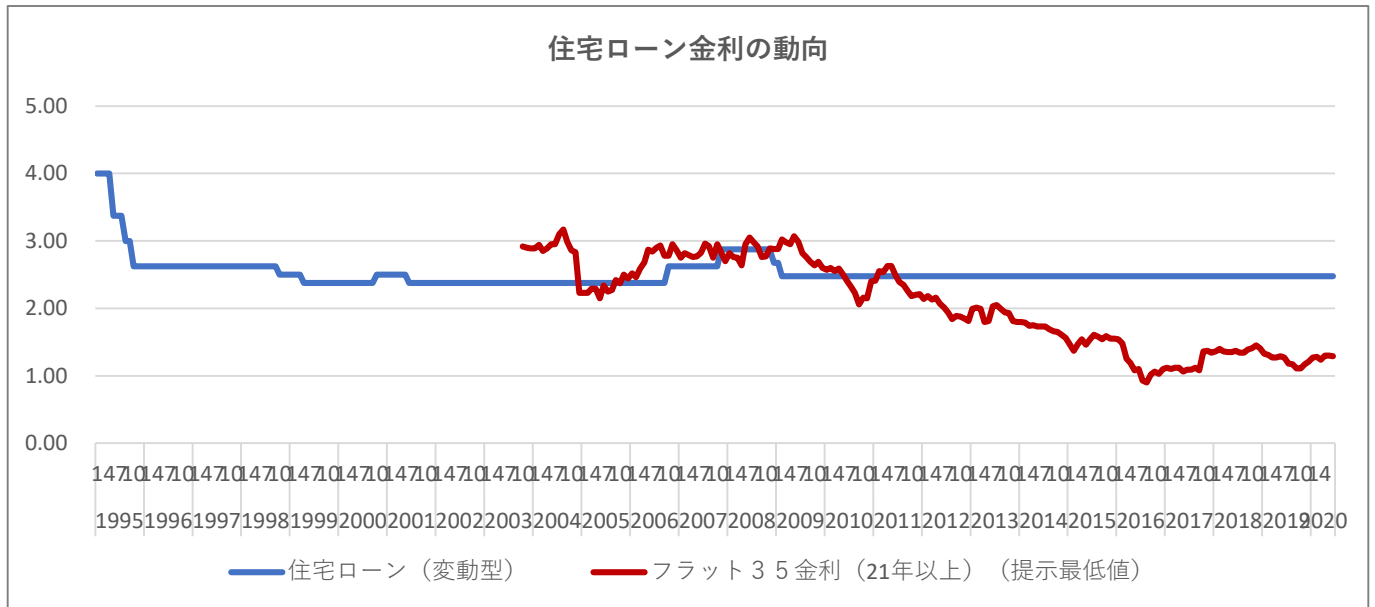
- 不動産業の2020年第2四半期の景気動向指数(実績)は33期振りにマイナスで $\Delta 15p$ (全産業は2期連続でマイナス、 $\Delta 31p$)、前期比は $\Delta 32p$ だった。
- 不動産業企業規模別では、大企業は41期振りにマイナスで $\Delta 12p$ (前期比 $\Delta 44p$)、中堅企業は33期振りにマイナスで $\Delta 20p$ (同 $\Delta 41p$)、中小企業は22期振りにマイナスで $\Delta 12p$ (同 $\Delta 21p$)となった。
- 不動産業の2020年第3四半期予測は $\Delta 19p$ で前期実績比 $\Delta 4p$ (全産業は $\Delta 34p$ で同 $\Delta 3p$)。
- 不動産業企業規模別(予測)では、大企業は $\Delta 2p$ (前期実績比 $+10p$)、中堅企業が $\Delta 21p$ (同 $\Delta 1p$)、中小企業が $\Delta 22p$ (同 $\Delta 10p$)となっている。



経済動向

■ 金利動向

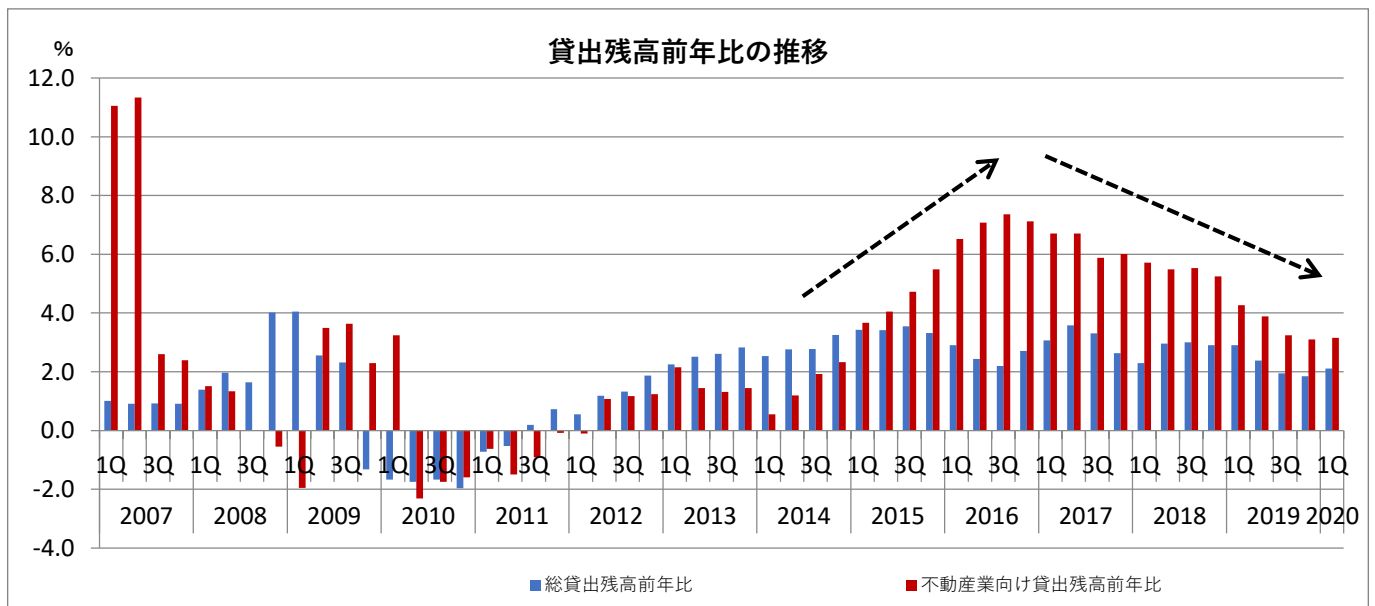
- 金利は引き続き低い水準にある。6月1日の借入金利は(最低値)は、1.29%。



出典: 住宅金融支援機構

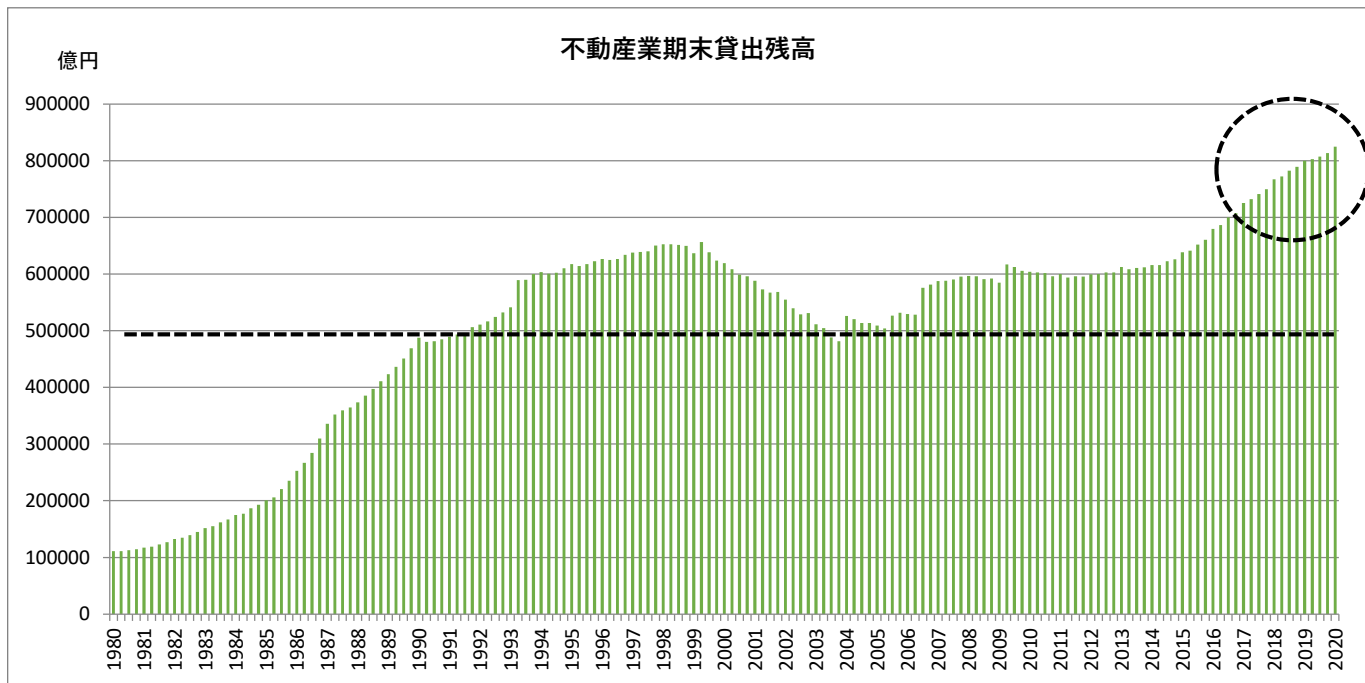
■ 貸出残高の推移

- 2020年第1四半期の不動産向け貸出残高は2012年第2四半期から21期連続で前年比を上回り、+3.2%だった(総貸出残高は+201%)。21期連続で総貸出残高より不動産向け貸出残高の伸び率が上回った。



出典: 日本銀行「金融経済統計月報」

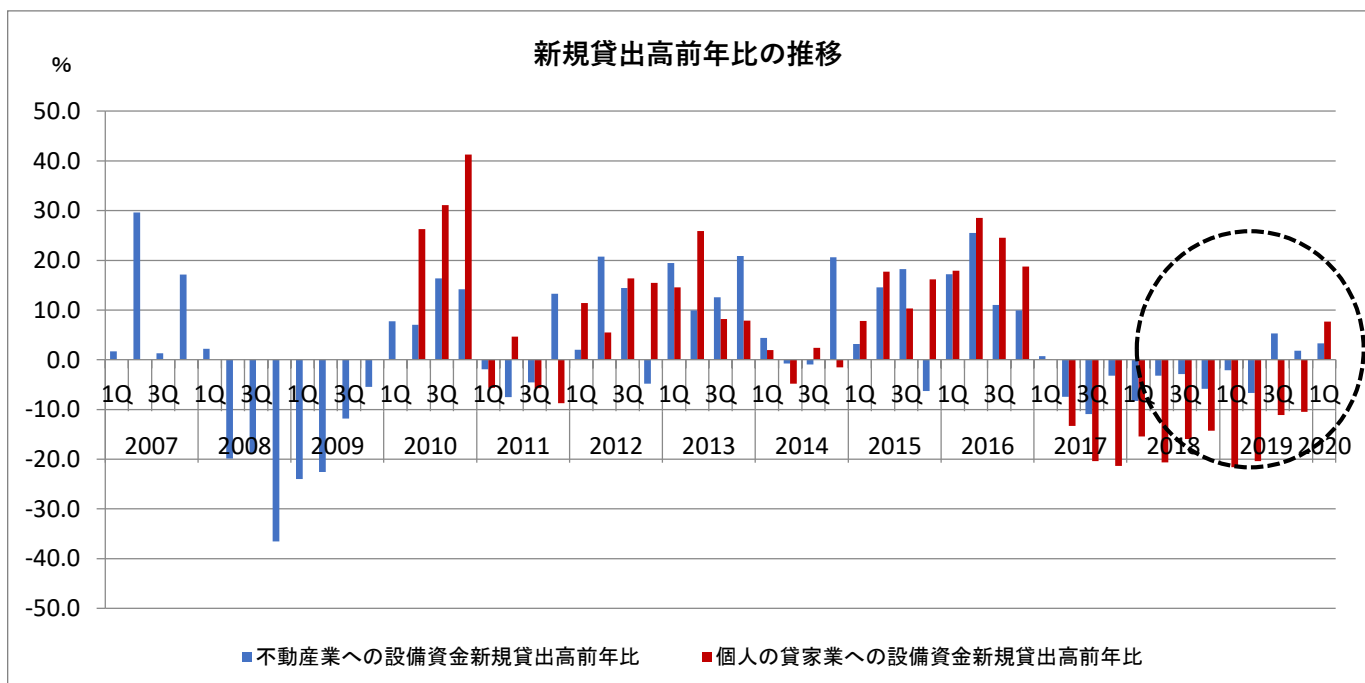
- ・ 不動産向け貸出残高はバブル期の水準を超えている。



出典：日本銀行「金融経済統計月報」

■ 設備資金新規貸出高の推移

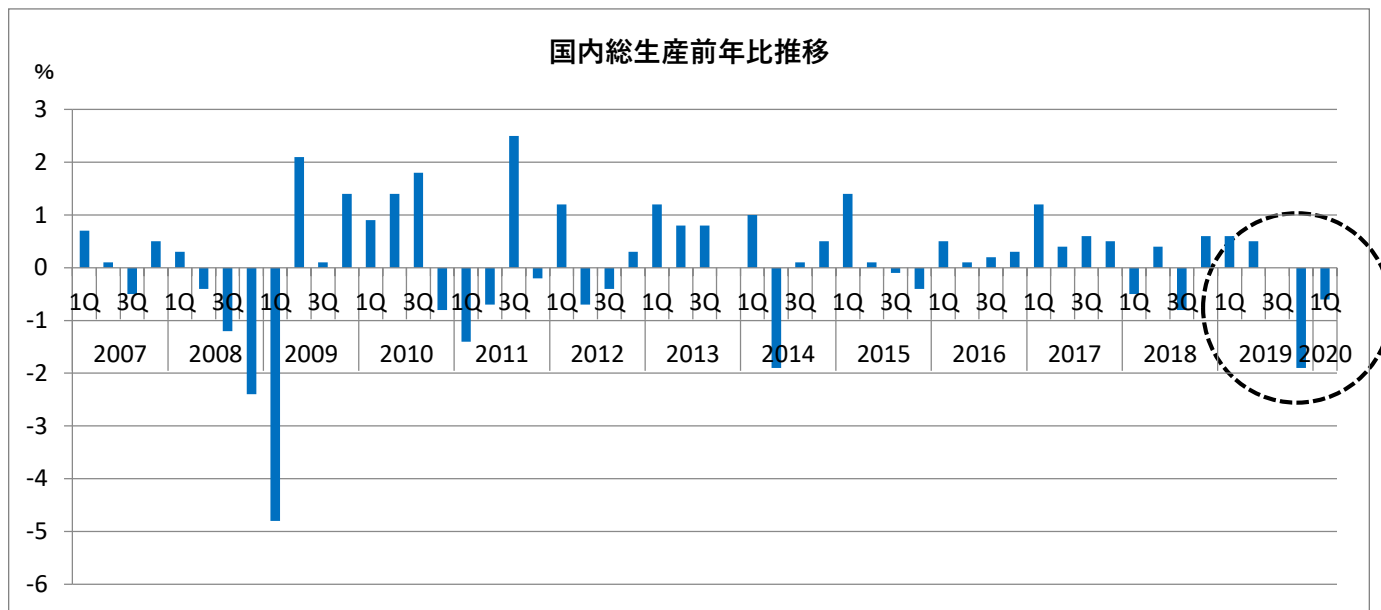
- 個人の貸家業への設備資金新規貸出高は、12四半期振りに前年比プラスとなり、+7.7%だった。



出典：日本銀行「金融経済統計月報」

■ 国内総生産

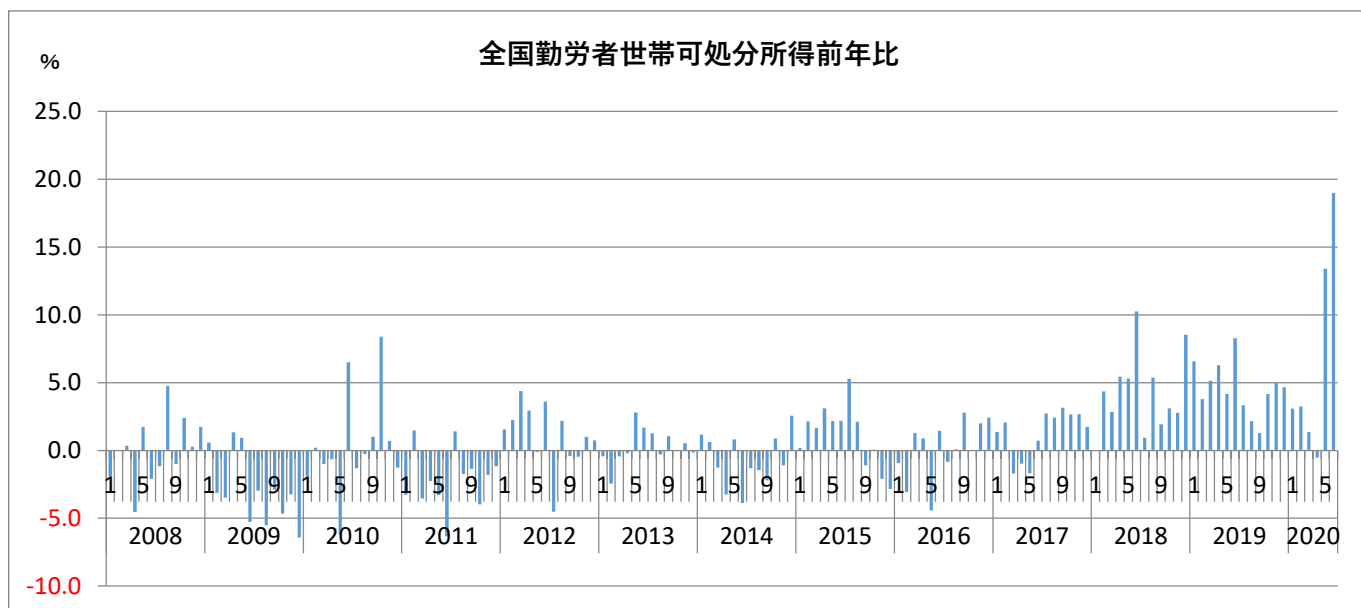
- 国内総生産(GDP)は2期連続で前年を下回り、第1四半期は△0.6%だった。〔実質季節調整系列(前期比)、二次速報改定値〕



出典：內閣府「四半期GDP速報実質季節調整系列(前期比)」

■ 全国劳动者可处分所得

- 6月の全国勤労者可処分所得は、2ヶ月連続で前年を上回り、+19.0%だった。

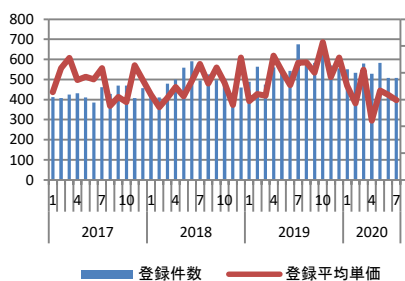


出典：総務省統計局「家計調査」

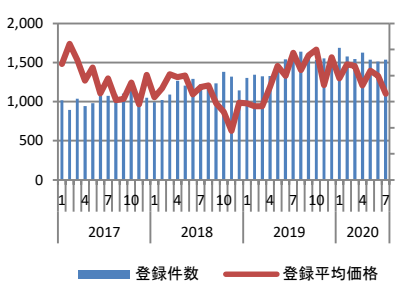
1. 中古マンション
 - ・ 成約件数は、前年比で首都圏で減少したが、近畿圏は増加した。
 - ・ 平均単価は、首都圏は前年比を上回り、近畿圏は下回った(但し、前月比では首都圏も近畿圏も上回った)。
 - － 平均成約価格は首都圏が3,541万円、近畿圏は2,246万円。
 - ・ 新規登録件数は、首都圏は10ヶ月連続で減少した(近畿圏は+5%)。
 - ・ 成約率(成約件数/新規登録件数)は、前月比では首都圏で+7p、近畿圏で+5pだった。
 - ・ 首都圏では在庫件数が前年比で7ヶ月連続減少した。
 - － 一方、売主物件は在庫件数が36ヶ月連続で増加しており引き続き高水準。
2. 中古戸建
 - ・ 成約件数は、首都圏で前年比減少したが、近畿圏は増加した。
 - ・ 新規登録件数は、首都圏も近畿圏も前年比で減少した(首都圏は4ヶ月連続)。
 - ・ 成約率(成約件数/新規登録件数)は、前月比では首都圏は+5p、近畿圏は+8pだった。
 - ・ 成約平均価格は、首都圏も近畿圏も前年比で下落した。
 - ・ 首都圏では新築の平均価格(3,478万円)に対し、中古の平均価格は(2,975万円)と新築に対する中古の価格比は85%になっている。
3. 土地
 - ・ レインズの成約件数は前年比で首都圏が15ヶ月連続でマイナス、近畿圏が±0%だった。
4. 新設着工戸数
 - ・ 新設着工総数は、12ヶ月連続で前年比で減少した。
 - ・ 地域別は、前年比ですべての地域で減少した。特に首都圏は15ヶ月連続の減少。
 - ・ 種別は、分譲住宅(8ヶ月連続)、持家(11ヶ月連続)、貸家(22ヶ月連続)すべてマイナスだった。
5. 新築マンション
 - ・ 供給戸数は、首都圏も近畿圏も前年比で減少した。
 - ・ 在庫数は、首都圏で前年比3ヶ月振りに減少、近畿圏は5ヶ月連続で増加。
 - ・ 首都圏の平均単価は3ヶ月連続で前年比で上昇し、平均供給価格は6,389万円。
 - ・ 初月契約率は首都圏が73.2%、近畿圏が70.4%だった。
6. 建築費(RC単価)
 - ・ 東京は40ヶ月連続で前年比で上昇、大阪は42ヶ月振りに前年比で下落。
 - ・ しかし、前月比は東京、大阪共に、5カ月連続で下落した。
7. 新築戸建て(首都圏)
 - ・ 成約件数は、前年比+15%と増加した。
 - ・ 新規登録物件数は、7ヶ月連続で前年比で減少した。
 - ・ 成約平均価格は、+1%と前年比で上昇した。
 - ・ 在庫件数は49ヶ月連続で前年比で増加しているが、前月比では2ヶ月連続で減少した。
8. 賃貸
 - ・ 成約件数は、首都圏が前年比で17ヶ月連続で減少、近畿圏は4ヶ月振りに増加した。
 - ・ 平均成約賃料は、東京23区でマンションは前年比で11期連続上昇したが、アパートは7期振りに下落した。近畿圏もマンションは上昇した(7期連続)がアパートは下落した(4期連続)。
9. オフィス
 - ・ 平均賃料は引き続き上昇したが、空室率は都心5区93ヶ月、大阪6区が77ヶ月振りに前年比で悪化した。
 - － 賃料は東京都心5区が74ヶ月連続、大阪主要6区も41ヶ月連続で前年比上昇。
10. 一棟売り物件
 - ・ 成約件数は、前年比で△36%と大幅に減少した。
 - ・ 登録物件数は8ヶ月連続、在庫物件数は9ヶ月連続で前年比で減少した。
11. 業況予測(DI)
 - ・ 第2四半期DIは実績値で、不動産業全体で33期振りにマイナスだった。
 - － 大企業(△12p)、中堅企業(△20p)、中小企業(△12p)すべてマイナスだった。
 - ・ 3ヶ月後の予測は、不動産業全体で△19pとさらに悪化(大企業△2p、中堅企業△21p、中小企業△22p)。
12. 経済
 - ・ 第1四半期のGDP(二次速報値)は2期連続で前年を下回った。
 - ・ 全国勤労者可処分所得は2ヶ月連続で前年を上回った。
13. 金融
 - ・ 住宅ローン金利は、低位安定。
 - ・ 金融機関の不動産向け貸出残高は32四半期連続で前年比増加。
 - ・ 個人による貸家業向け貸出残高は3四半期連続で前年比減少。
 - ・ 設備資金新規貸出残高は、不動産業は3四半期連続でプラス、個人による貸家業は12四半期振りに前年比プラス。

<参考1>全宅連データによる売買種別売り出し件数と価格の推移

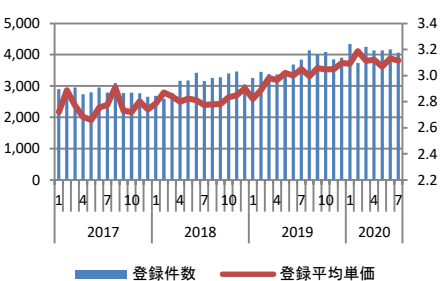
東北中古マンション登録件数・平均㎡単価推移



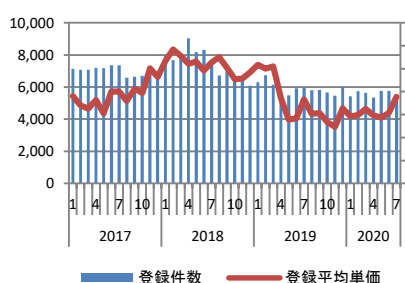
東北中古戸建登録件数・平均価格推移



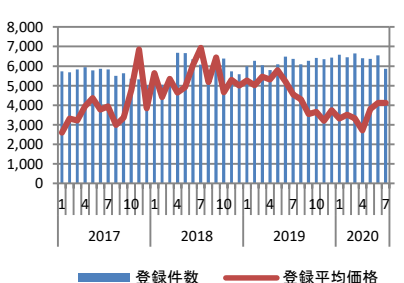
東北土地登録件数・平均㎡単価推移



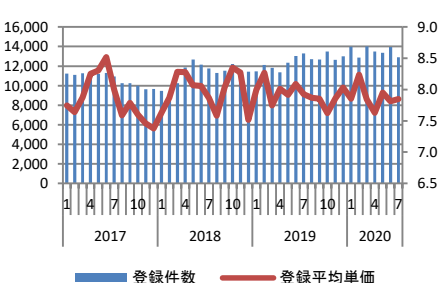
関東中古マンション登録件数・平均㎡単価推移



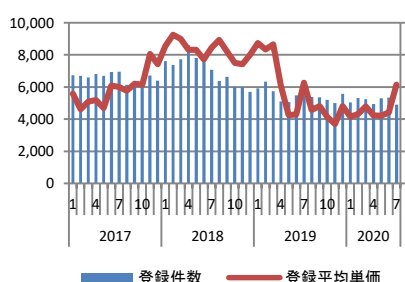
関東中古戸建登録件数・平均価格推移



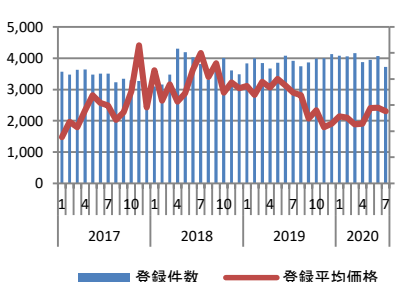
関東土地登録件数・平均㎡単価推移



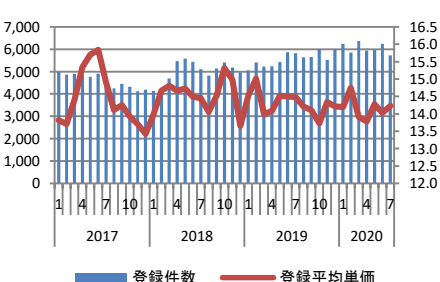
首都圏中古マンション登録件数・平均㎡単価推移



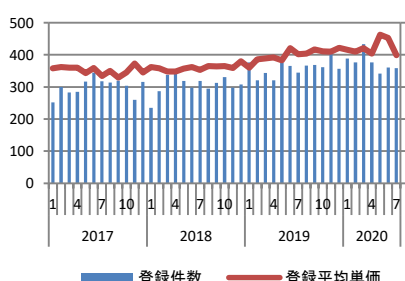
首都圏中古戸建登録件数・平均価格推移



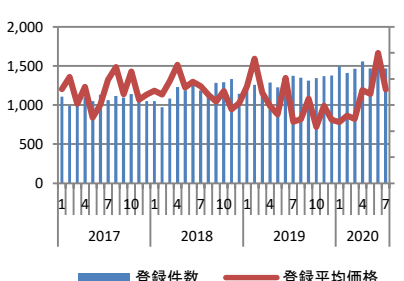
首都圏土地登録件数・平均㎡単価推移



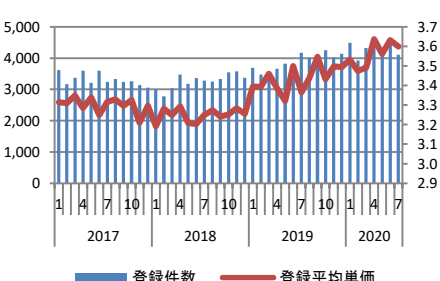
北陸中古マンション登録件数・平均㎡単価推移



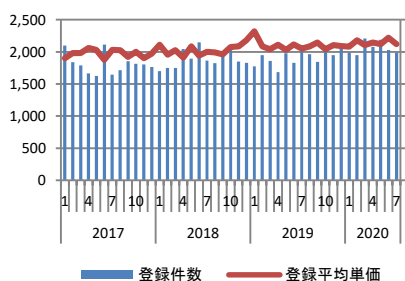
北陸中古戸建登録件数・平均価格推移



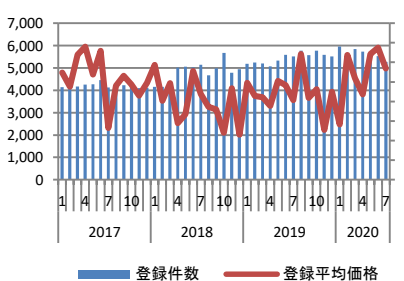
北陸土地登録件数・平均㎡単価推移



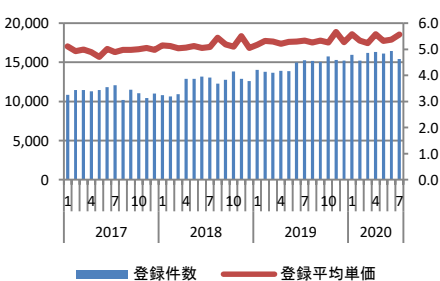
中部中古マンション登録件数・平均㎡単価推移



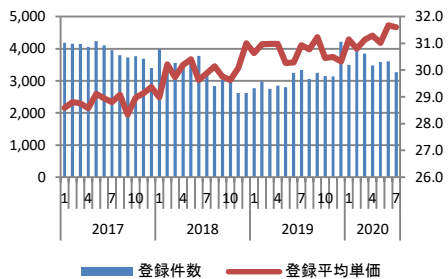
中部中古戸建登録件数・平均価格推移



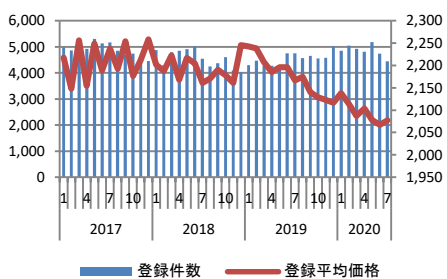
中部土地登録件数・平均㎡単価推移



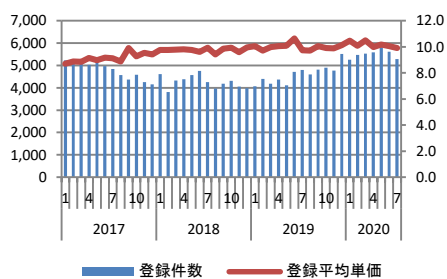
関西中古マンション登録件数・平均㎡単価推移



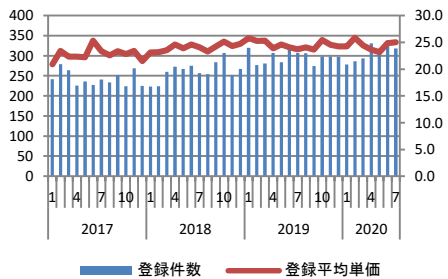
関西中古戸建登録件数・平均価格推移



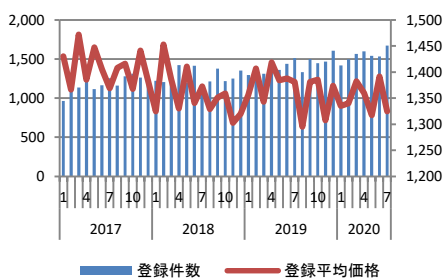
関西土地登録件数・平均㎡単価推移



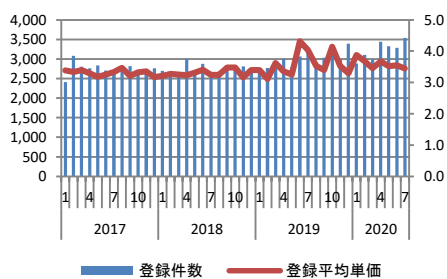
中国中古マンション登録件数・平均㎡単価推移



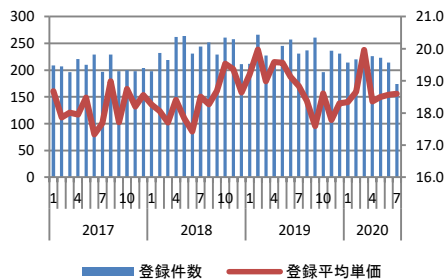
中国中古戸建登録件数・平均価格推移



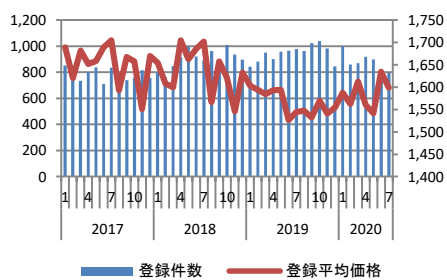
中国土地登録件数・平均㎡単価推移



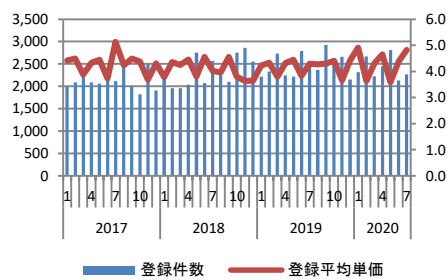
四国中古マンション登録件数・平均㎡単価推移



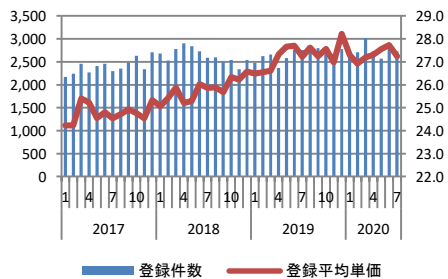
四国中古戸建登録件数・平均価格推移



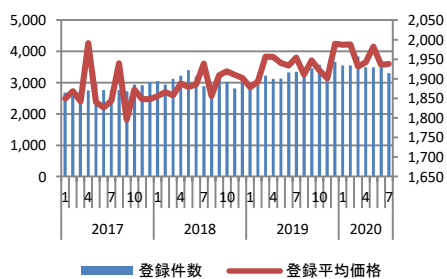
四国土地登録件数・平均㎡単価推移



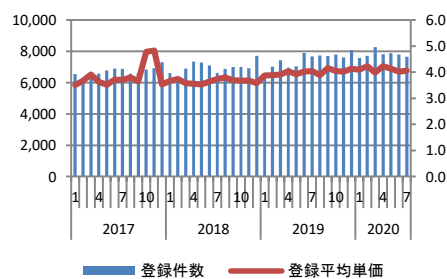
九州中古マンション登録件数・平均㎡単価推移



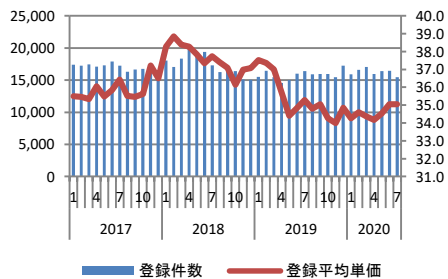
九州中古戸建登録件数・平均価格推移



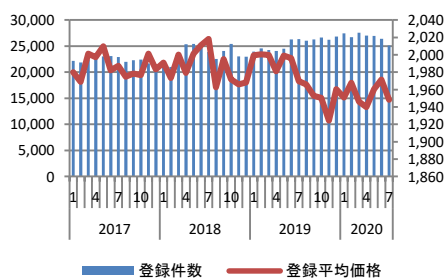
九州土地登録件数・平均㎡単価推移



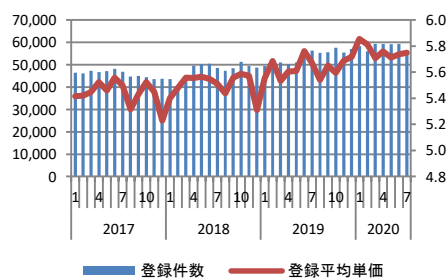
全国中古マンション登録件数・平均㎡単価推移



全国中古戸建登録件数・平均価格推移

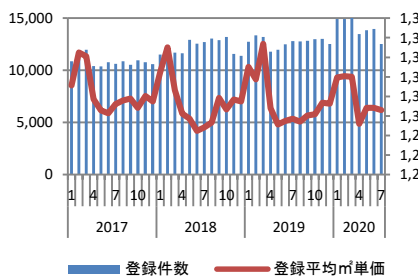


全国土地登録件数・平均㎡単価推移

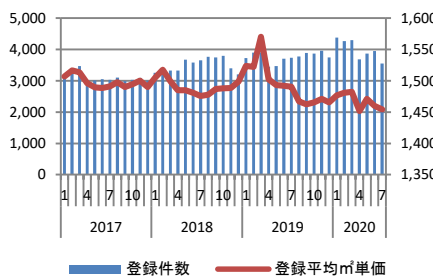


＜参考2＞全宅連データによる賃貸種別登録件数と賃料の推移

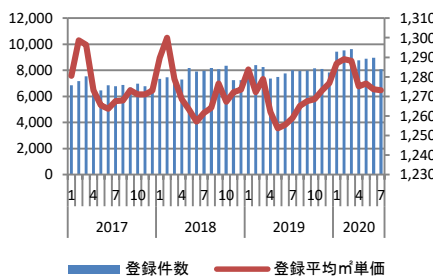
東北全体登録件数・平均㎡単価推移



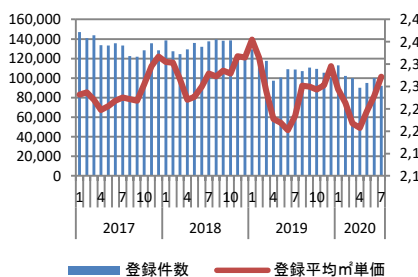
東北マンション登録件数・平均㎡単価推移



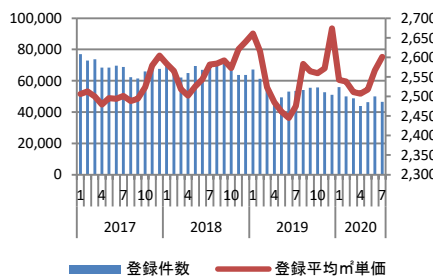
東北アパート登録件数・平均㎡単価推移



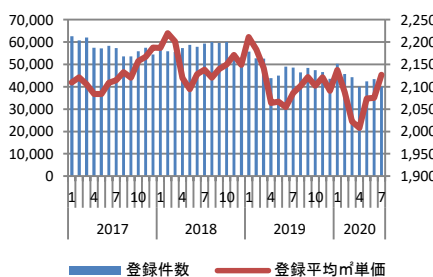
関東全体登録件数・平均㎡単価推移



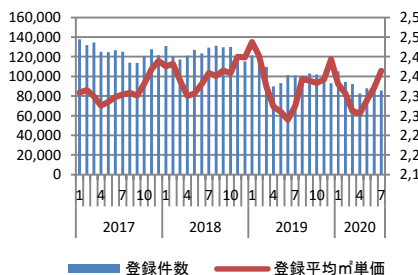
関東マンション登録件数・平均㎡単価推移



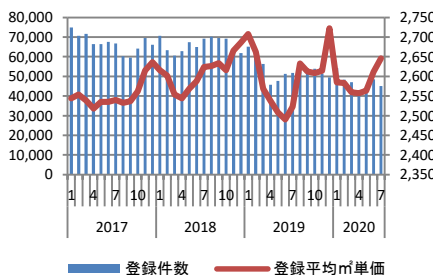
関東アパート登録件数・平均価㎡単価移



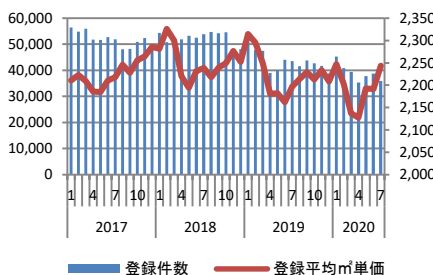
首都圏全体登録件数・平均㎡単価推移



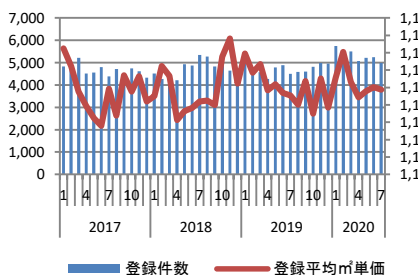
首都圏マンション登録件数・平均㎡単価推移



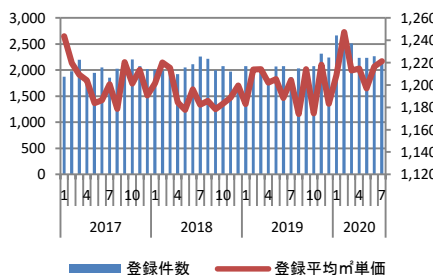
首都圏アパート登録件数・平均㎡単価推移



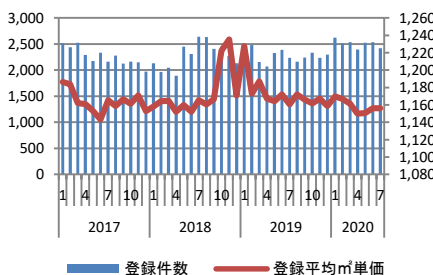
北陸全体登録件数・平均㎡単価推移



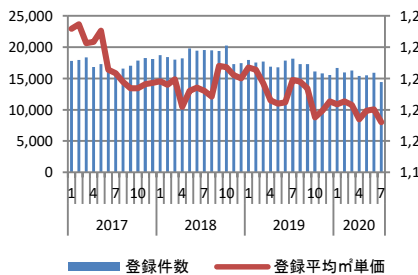
北陸マンション登録件数・平均㎡単価推移



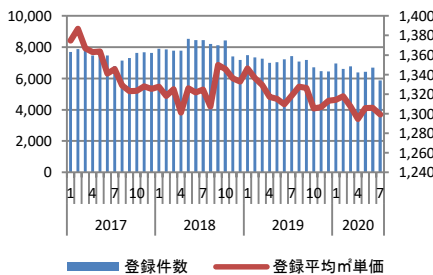
北陸アパート登録件数・平均㎡単価推移



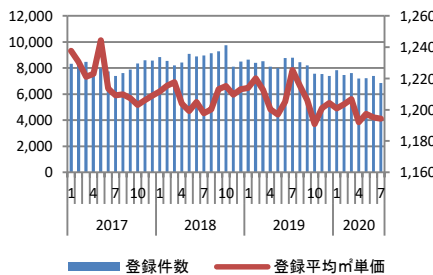
中部全体登録件数・平均㎡単価推移



中部マンション登録件数・平均㎡単価推移



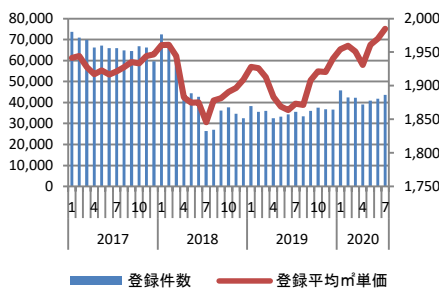
中部アパート登録件数・平均㎡単価推移



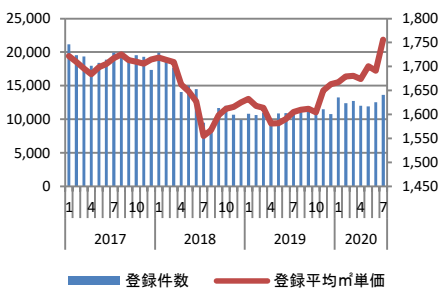
関西全体登録件数・平均㎡単価推移



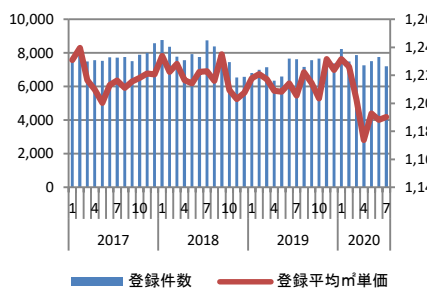
関西マンション登録件数・平均㎡単価推移



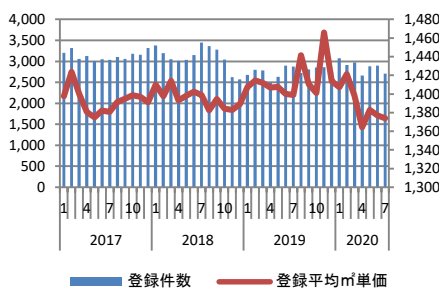
関西アパート登録件数・平均㎡単価推移



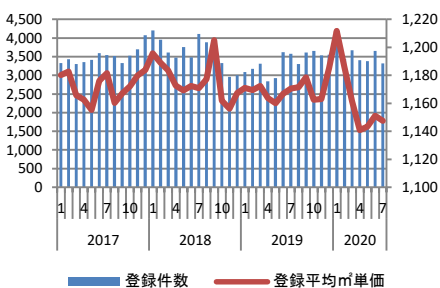
中国全体登録件数・平均㎡単価推移



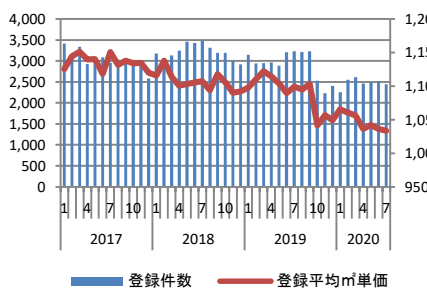
中国マンション登録件数・平均㎡単価推移



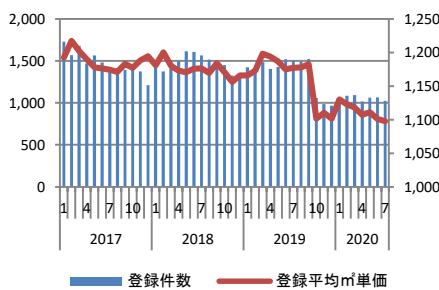
中国アパート登録件数・平均㎡単価推移



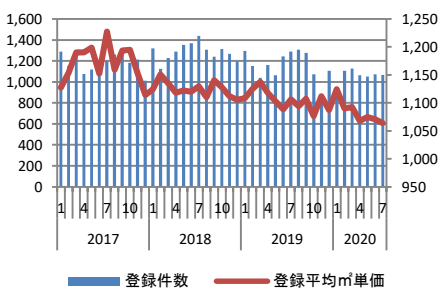
四国全体登録件数・平均㎡単価推移



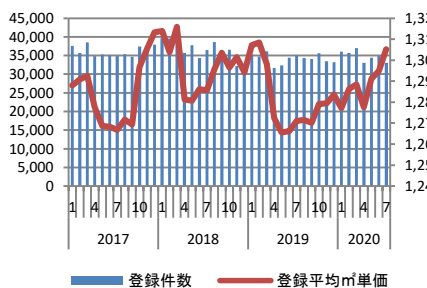
四国マンション登録件数・平均㎡単価推移



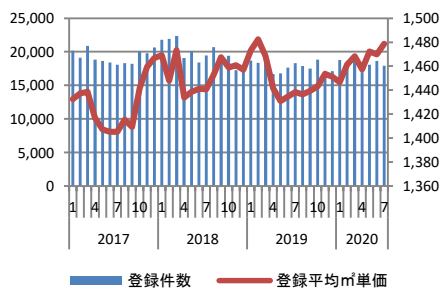
四国アパート登録件数・平均㎡単価推移



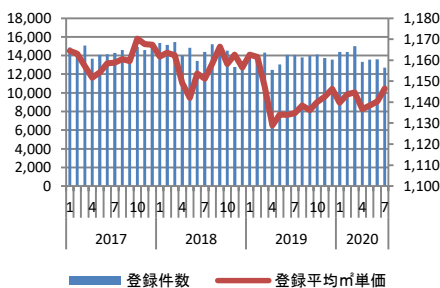
九州全体登録件数・平均㎡単価推移



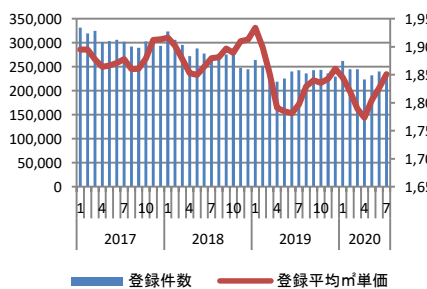
九州マンション登録件数・平均㎡単価推移



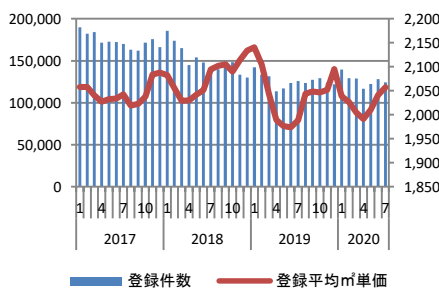
九州アパート登録件数・平均㎡単価推移



全国全体登録件数・平均㎡単価推移



全国マンション登録件数・平均㎡単価推移



全国アパート登録件数・平均㎡単価推移

